

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(総務課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	① 補助金の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 		
②③を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 補助事業の一覧作成は終わっているが、各事業のニーズの集約及び課題の洗い出しにはもう少し精査を要する。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 所管する補助事業について、時代やニーズの変化に対応すべく、意見聴取等に取り組んだ経過は認められる。実績として廃止した補助事業もあるが、引き続き意見聴取を重ねながら補助年限や補助対象についての検討を継続すべき。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 予算編成時における各課補助事業の精査や、所管事業の補助事業見直しなど一定の評価ができる。しかしながら、今後の財政状況を見据え更なる事業見直しを進めること。 担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

★進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

■省エネ型(LED)防犯灯設置補助金

⇒R4年度で設立から11年が経過。一定の区切りとする方針をもって地域の要望を確認したところ、地域からは根強い要望あり。脱炭素、省エネ、環境対策など進むべき方向性は合致しているが、一定の目的は果たしたとして「新設分」についてはR6年度で廃止することとし「更新分」については継続検討中。できる限りR5、R6で地域の要望に応えたい。

■日南町避難所改修事業

⇒R4年度は継続としたが、一定の目的は果たしたとしてR5年度をもって廃止する方針で進めている。

■その他の補助金

⇒必要事業として継続とした。

【R5年度計画】

下記の補助金についてはR5年度継続としたが、地域の要望等や効果実績を総合判断しながら引き続き毎年(A:継続)(B:見直し)(C:廃止)等の検討を行っていく。

○省エネ型(LED)防犯灯設置補助金(R6廃止) ○自衛消防運営費補助金(継続) ○自衛消防施設等整備事業補助金(継続) ○防災士養成事業補助金(継続) ○日南町避難所改修事業(R5廃止) ○単独災害緊急事業補助金(継続)

また、甚大化、頻繁化する自然災害や火災などに対応する消防団の安定運営を図るため、下記の補助金を新設した。

○消防団運転免許取得補助金

なお、下記の補助金については、R5年度から教育委員会に事務移管した。

○同和教育推進補助金 ○単位組織活動補助金 ○日南町男女共同参画連絡会補助金

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】(地域づくり推進課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	① 補助金の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度、各課事業別補助金一覧を自立改革推進本部で作成。 自立改革推進本部では令和3年度当初予算ヒアリングにおいて、一覧表をもとに聞き取りをおこなった。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度予算編成において、「補助金」については「補助金の適正化に関するガイドライン」に基づいた予算要求をおこなった。 「補助金の適正化判定シート」を各課が作成し、企画課においては実際に査定で予算計上を見送った補助金があったことを確認した。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 「補助金の適正化に関するガイドライン」に基づいた予算要求をおこない、事業見直しを行っていることを確認した。ただし、利用のないもの、著しく利用の少ないものも見受けられるため、そういった事業については積極的にスクラップすることを検討すること。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

企画課所管の補助金については、予算編成時にその必要性、公平性を確認してから予算要求をおこなっている。
 まちづくりにおいて重要であると考えるものについては補助額、補助率を上方修正した。
 (空き家登録物件改修事業費補助金)
 ・R3:上限額500,000円:補助率1/2
 ・R4:上限額1,500,000円:補助率3/4
 また、チャレンジ企業支援補助金については、町内事業者、商工会と意見交換を行いニーズの高まっていた建設業を対象職種へ追加した。

【R5年度計画】

令和5年度予算編成において利用が少なく、今後も利用が見込めない「日南町同窓会補助金」を廃止した。引き続き補助金の利用状況等を注視するとともに、関係機関と連携し必要な修正を速やかに加えていく。また、商工業者支援については商工会、町内事業者と常にコミュニケーションを図りながら年度中途であっても必要な支援策を講じていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		I 健全な財政運営	
推進項目		① 補助金の適正化	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 	
② ①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 作成されている。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 一部事業について見直しを行い新年度予算に反映されているが、精査・検討中の事業もあり、引き続き進めていく必要がある。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度についても事業精査を実施したことを確認した。 しかし、農業、林業分野とも多くの補助事業を抱えており更なる精査が必要。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている		

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

「日南町畜産経営緊急救済交付金交付要綱」を見直すなど、事業の精査を行った。

【R5年度計画】

「日南町雌牛導入奨励事業補助金要綱」等の内容を、社会状況等を鑑みて随時見直しを実施する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(住民課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	① 補助金の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 		
②③を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 補助事業は一覧にまとめられたが、納税方式の変更と納税奨励金の廃止に向けた住民説明が不十分。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 納税奨励金の廃止を打ち出されたが、納税奨励金の不交付が結果的に滞納につながるよう検証が必要。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度納税奨励金を廃止したが、実際は地域活動支援交付金に置き変わっている状況。 環境施策の補助金については周知不足はもちろんのこと、グリーンドリーム計画数値目標達成のための積極的な施策を打ち出していくこと。
		担当課評価 A ・ B ・ C	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・納税組合に町税等の徴収業務を委任し、納税組合に対して納税奨励金を交付する仕組みを長きに渡り続け、滞納の抑止力が働き、高い収納率につながっていたが、時代の流れもあり、令和4年度から廃止することとした。代替として口座振替えへの推奨を進めたことにより、R4年度の収納実績では、納税組合の廃止による滞納額への影響はほぼなかった。
- ・環境関係の補助金については、環境立町を推進している町の施策として重要である。住宅改修助成については申請件数も多く有効に活用されているが、家庭用発電機導入補助金、家庭用生ごみ処理装置等購入助成金等の制度について周知不足があり、申請件数が少ないのが課題と認識している。

【R5年度計画】

- ・環境関係の補助金の活用について周知を行い、環境立町としての取り組みへつなげていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】各課(建設課)

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		I 健全な財政運営	
推進項目		① 補助金の適正化	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 	
②③を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 作成はされている。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 引き続き補助事業の精査をしてほしい。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 簡易水道未普及地区を対象とした補助金だけでなく、建設課所管事業について精査をしていくこと。 担当課評価 A ・ (B) ・ C
	★進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている		

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・簡易水道未普及地区を対象として、井戸掘削・ポンプ取替(12件)、水質検査料(7件)の補助を行った。

【R5年度計画】

・建設課所管の補助金は、簡易水道未普及地区を対象とした井戸掘削・水質検査料補助で水道普及地とのバランスを取るうえで必要な補助金である。現状のまま継続とする。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 1

各課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 (福祉保健課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	① 補助金の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 		
②③を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 福祉保健課主管の補助事業を一覧化し33事業の評価、検討を行ったことは取り組みとして大きい。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 補助事業一覧の更新から事業検討までは行っているが、事業等廃業の精査には至っていない。補助事業数としても単町事業で33と多岐にわたり、また対象者が時代とともに変化していても廃止困難な事業も多い。 年度計画の作成を行い、引き続き見直し検討に取り組んでいくべき。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度に事業評価をおこない令和5年度廃止した事業を確認した。 福祉保健課は補助事業が多いため、著しく利用の少ない事業や、公平性の観点からも思い切った見直し、廃止を検討いただきたい。
			担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・事業の見直し及び評価を行い、経年的実績より令和5年度から補助金を廃止した事業がある。

【R5年度計画】

・事務的な業務の効率化を図るとともに、引き続き業務の見直し及び評価を行い、適正な財政運営に努めたい。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番	1
----	---

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	① 補助金の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課が所管する各種補助金を「一覧表」へ ⇒ 類似した補助金や近年利用がない補助金については、統廃合を行う。 各補助金に期限の設定を検討する。(補助金は恒久的なものではない) 		
②③を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中) 補助事業精査、統廃合事業の精査(令和3年度) 年度別統廃合事業計画の作成(令和3年度) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○各課事業別補助事業一覧表作成(令和2年度中)	(自立改革推進部記載欄) 各課事業別補助事業一覧表が作成された。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○補助事業精査、統廃合事業の精査、年度別統廃合事業計画の作成 ○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映	(自立改革推進部記載欄) 2年度の作成から、統廃合事業の精査、時代とニーズに即した事業検討が行われた。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 教育課は多くの補助事業を抱えている。令和2年度に統廃合事業の精査、事業検討がおこなわれているが、引き続き事業精査をおこなっていただきたい。
			担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り、C:遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄) 箇所	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○時代とニーズに即した新たな補助事業の検討 ○補助事業の見直し・予算反映 ○統廃合計画の変更	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

新規に、R5年度より実施する「英語検定補助事業」のために、交付要綱を制定した。

【R5年度計画】

各補助事業を適正に実施する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 2

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 建設課

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	② 水道・集落排水における公営企業会計による経営の可視化		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度より財務適用を開始。早急に経営計画を策定するとともに、持続可能な経営に取り組む。 また、独立採算制をベースに、一般会計から繰り入れを行う場合、基準外の取り扱いを整理する。 		
② ①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 一般会計からの繰り入れ基準を可視化。 各事業の経営計画の策定。 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○公営企業会計の導入・定着	(自立改革推進部記載欄) 企業会計は導入されたが、財務分析ができていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○将来にわたって一般会計からの繰り入れ基準を可視化 ○中長期的な視点で料金体系を検討	(自立改革推進部記載欄) 上下水道の経営の在り方について、中長期的な視点で、経営戦略を策定し、料金体系も含め示してほしい 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○中長期的な視点で料金体系を検討 ○経営計画の策定	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度簡易水道事業基本計画を策定。今後も持続的な水道事業をおこなっていくため、料金体系見直しや試算など早急に検討されたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○経営計画の点検	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○経営計画の点検	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・令和4年度簡易水道事業基本計画策定

【R5年度計画】

・インボイス対応含め料金体系の見直し検討

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 3

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課・出納室

【総務課】

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	③適切な基金管理運用		
①現状と課題、方向性【内容】	・運用も視野にその活用方法について方針をまとめる。 ⇒「運用方針」の策定検討。		
②①を受けての到達目標	1. 「日南町基金運用計画(仮称)」を策定し、運用方針を明確にする 2. 運用方針に沿った基金運用を図る		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○基金の運用について、情報収集。(国・県・他の市町村) ○基金の一括運用に移行する。 ○SDGs債での基金運用を始める。	(自立改革推進部記載欄) 出納室で整理 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○「日南町基金運用計画(仮称)」を策定。	(自立改革推進部記載欄) 出納室で整理 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○運用計画に沿った基金運用を図る	(自立改革推進部記載欄) 基金の一括運用管理制度については出納室で整理。令和4年度をもって個別推進項目管理表から総務課を除外する。 担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○運用計画に沿った基金運用を図る	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○運用計画に沿った基金運用を図る	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

★進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

基金の一括運用制度については、出納室で実施している。
総務課においては、引き続き財政調整基金、公共施設等建設基金、減債基金の3つを管理。健全な財政運営のため必要に応じた積立や取崩を行った。

【R4実績】

- ・財政調整基金(将来の備えのため、87,500千円を積立てた。取り崩しは無し。)
- ・公共施設等建設基金(地方財政法第7条の規定により、R3年度分純繰越金1/2の110,641千円を積み立てた。取り崩しは無し。)
- ・減債基金(利子積み立てのみ、取り崩しは無し)

【R5年度計画】

引き続き、地方財政法第7条の規定による積立については、近年ルール化している公共施設等建設基金への積み立てと整理し、将来の備えとする方針。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

令和4年度実績をもって個別推進項目管理計画から除外。

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 3

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 出納室

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	③適切な基金管理運用		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 運用も視野にその活用方法について方針をまとめる。 ⇒「運用方針」の策定検討。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 「日南町基金運用計画(仮称)」を策定し、運用方針を明確にする 運用方針に沿った基金運用を図る 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○基金の運用について、情報収集。(国・県・他の市町村) ○基金の一括運用に移行する。 ○SDGs債での基金運用を始める。 	(自立改革推進部記載欄) 計画どおりとおり実行している。
			進捗状況
	令和3年度	○「日南町基金運用方針(仮称)」を策定。	(自立改革推進部記載欄) 方針策定までに至っていないが、適正な基金管理のため早期策定を行ってほしい。
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○運用方針に沿った基金運用を図る ○必要に応じて、方針の見直しを図る 	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は日南町債券運用指針の一部を改正をおこない、柔軟でリスクの低い基金運用に取り組んでいる。引き続き情報収集に努め、有効な基金運用に努めていただきたい。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況
年次計画	令和5年度	○運用方針に沿った基金運用を図る ○必要に応じて、方針の見直しを図る	(自立改革推進部記載欄)
			担当課評価
	令和6年度	○運用方針に沿った基金運用を図る ○必要に応じて、方針の見直しを図る	(自立改革推進部記載欄)
			担当課評価
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

日南町債券運用指針(平成28年10月1日施行)の一部を改正した。

1. 運用の対象に「財投機関債に準ずる債券(発行時に一般担保及び財投機関の併存的債務引受条項が付いている債券をいう)」を加え、社債として発行された後、償還までに独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構が債務引受する高速道路会社の発行する債券の購入を可能とした。
2. 「収益効果が高い場合」の期中売却を可能とした。
3. 運用リスク回避のため、「償還時期の分散を図ること」を加えた。

【R5年度計画】

利率等条件のよい債券での運用ができるよう、情報収集に努める。

発行体のSGDsの達成のための資金調達を目的とした債券の情報収集に努め、SDGs債の購入に取り組む。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番	4
----	---

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	I 健全な財政運営		
推進項目	④町の財政計画に基づく事業検討		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・今後5か年の地方交付税を試算。 (※令和2年度は国勢調査あり⇒地方交付税の試算は国勢調査の結果を待ちたい) ・財政規模に見合った事業となるよう、令和2年度中に財政計画を公表する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今後5か年の地方交付税を試算し、「財政計画」に反映させる 2. 「財政計画」の策定、及び公表 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「財政計画」策定の準備・情報収集	(自立改革推進部記載欄) 計画の策定に向けて、地方交付税の推移や起債償還シミュレーションなどの個別項目における情報収集は概ね出来ていると判断する。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○今後5か年の地方交付税を試算 ○上記試算に基づく、「財政計画」の策定、及び公表	(自立改革推進部記載欄) 前年に引き続き、地方交付税の推移や起債償還シミュレーションなどの個別項目における情報収集は概ね出来ており、予算編成過程では周知、活用できていると判断するが、全体を網羅する「財政計画」の策定、公表に至っていない。コロナ、ウクライナ侵攻等、世界情勢を鑑みれば国の地財計画等は不透明な部分もあるが、引き続き計画策定に向けて取り組むべき。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○「財政計画」に基づく、予算編成	(自立改革推進部記載欄) 若干の遅れはあるものの、令和5年度中に財政計画策定予定。今後は大型ハード事業も予定されており、より財政計画に基づく事業実施が重要になる。リーダーシップを発揮し財政運営に当たられたい。 担当課評価 A ・ B ・ (C)

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○「財政計画」に基づく、予算編成	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○「財政計画」に基づく、予算編成	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

地方交付税については、過去の実績推移及び人口シミュレーションを基とした将来10年程度の予測を作成済。また、公債費シミュレーション(地方債残高、実質公債費比率等)についても、将来10年程度の予測を作成済。加えて、公共施設等総合管理計画(個別施設計画)をR3に改定、その他インフラ長寿命化計画や教育施設等管理計画についても概ね作成済。これらを網羅し一本化した町全体の指針となる「財政計画」の作成にあたるため、R4年度は地方公共団体金融機構や鳥取財務事務所等への訪問(作成にかかる協力依頼やノウハウの伝授、他団体の事例ヒアリング)を行い事務的な検討を重ねた。

【R5年度計画】

「財政計画」はR5年10月策定を予定。ただし、地方交付税の動向やエネルギー・物価等の高騰など不確定な部分や不安要素も多く含むことから、計画作成にあたっては注意して進めなければならないところ。いわゆる「悲観シナリオ」として作成すべき部分もあるとして、外部への公表については慎重に検討する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 5

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		Ⅱ 負担の適正化	
推進項目		①使用料、利用料、手数料、保険料の見直し	
①現状と課題、方向性【内容】		・令和元年10月の消費税増税による見直しは行っていないが、既存の水準のままでよいかどうかの精査が必要。 ・他市町村の状況も確認し、検討を行う。	
②(A)を受けての到達目標		1. 各種使用料・料金について、見直し(※)実施 ※見直し=金額の妥当性をチェックし、適正化を図る(必ずしも値上げにあらず) 2. 消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施 3. 受益者負担の原則を徹底(受益者負担金等指針(仮称)の策定)	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) ごみ袋の料金について検討されている。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) ごみ袋の料金について、引き続き適正な料金体系について検討してほしい。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) 近隣市町村の調査結果を踏まえ、日南町において持続可能な運営を行うための試算は至急行わなければならない。 具体的な見直し計画を作成するとともに、町民に対し説明し理解を得ること。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各種使用料・料金について、見直し実施 ○「指針(仮称)」策定	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各種使用料・料金について、見直し実施 ○「指針(仮称)」の運用・点検	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・証明書発行手数料、ごみ処理手数料について近隣の市町村の料金体系を調査した。証明書の発行については、DXを活用したスマート窓口化など自動発行化が進んでおり、当町においても自動発行化と併せて料金体系についても検討していきたい。ごみ処理手数料(ごみ袋10枚分)については、県西部の平均的な料金となっている(330円から660円、日南町450円)。料金の見直しに対して十分な検証ができていないため、今後、町清掃センターの運営費用に対する適正な受益者負担のあり方について、持ち込み手数料を含め総合的に検証を行い、手数料の見直しについて検討をする。

【R5年度計画】

・手数料としての適正な負担について、費用のどの程度を相応負担とするのか、費用削減に務めるとともに検証を行い、料金の見直しを行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 5

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 建設課

基本方針			
重点項目		Ⅱ 負担の適正化	
推進項目		①使用料、利用料、手数料、保険料の見直し	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年10月の消費税増税による見直しは行っていないが、既存の水準のままでよいかどうかの精査が必要。 ・他市町村の状況も確認し、検討を行う。 	
②③④を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種使用料・料金について、見直し(※)実施 ※見直し=金額の妥当性をチェックし、適正化を図る(必ずしも値上げにあらず) 2. 消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施 3. 受益者負担の原則を徹底(受益者負担金等指針(仮称)の策定) 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) 取り組みがなされていない。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) 料金の在り方について、検討が不十分民間委託を含めた今後の方針案を出してほしい。行政改革推進委員会に現状等について説明をお願いしたい。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○消費税増税後の本来徴収すべき金額の試算実施	(自立改革推進部記載欄) No.2と同じ。 今後も持続的な水道事業をおこなっていくため、料金体系見直しや試算など早急に検討されたい。
			進捗状況 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各種使用料・料金について、見直し実施 ○「指針(仮称)」策定	(自立改革推進部記載欄)	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各種使用料・料金について、見直し実施 ○「指針(仮称)」の運用・点検	(自立改革推進部記載欄)	
進捗状況			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

○簡易水道事業基本計画策定

【R5年度計画】

○インボイス対応含め上下水道料金体系の見直し検討

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 6

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅱ 負担の適正化		
推進項目	②町税の税率負担見直し(個人・法人町民税、固定資産税、国民健康保険税)		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、国保会計においては基金を取り崩している状況である。国保税の税率負担見直しをするなど適正化を図る。 ・他市町村の状況も参考にして、見直しの検討を行う。 		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	<ul style="list-style-type: none"> 1. 国保税の税率を見直すなど適正化を図る 2. 持続可能な国保運営に向けて、中長期的な料金体系を検討 3. データヘルス計画との整合性を図る 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○国保税の税率見直し検討 ○国保税の中長期的な税体系を検討 ○データヘルス計画の点検 	(自立改革推進部記載欄) 納税者の負担増にならないように、配慮がされてはいる。しかし、医療費をまかなうためには、どれだけの税額が本来必要であるか検討すべきである。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○国保税の税率見直し検討 ○国保税の中長期的な税体系を検討 ○データヘルス計画の点検 	(自立改革推進部記載欄) 納税者の負担増にならないように、配慮がされてはいる。しかし、医療費をまかなうためには、どれだけの税額が本来必要であるか検討すべきである。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○国保税の税率見直し検討 ○国保税の中長期的な税体系を検討 ○データヘルス計画の点検 	(自立改革推進部記載欄) 国保税4税方式から3税方式への見直しを令和6年度におこなうよう準備を進められている。 3税方式変更に伴い、税額が増えるかたもおられるため、実施までに丁寧な説明をおこなうこと。 進捗状況 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○国保税の税率見直し検討 ○国保税の中長期的な税体系を検討 ○データヘルス計画の点検 	(自立改革推進部記載欄)	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○国保税の税率見直し検討 ○国保税の中長期的な税体系を検討 ○データヘルス計画の点検 	(自立改革推進部記載欄)	
			進捗状況	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・R4年度分の税額(率)については、据え置きとしたが今後の国保会計の適正運営に税率の見直しは必要と考えている。令和6年度から資産割を廃止し、4税方式から3税方式(均等割・所得割・世帯割)に変更し、税率を改定することについて国保運営審議会に図ることを決定した。

【R5年度計画】

・令和6年度から資産割を廃止し、4税方式から3税方式(均等割・所得割・世帯割)に変更することについて国保運営審議会から「適当」との意見をいただき、3税方式に変更することとした。資産割分の減収相応は、主に所得割分の税額(率)を見直すことにより財源を確保する予定。
 ・税率の見直しについて、今後は後期高齢者医療保険料のように国保県統一が予定されていることも踏まえ、国保運営審議会の意見を聞きながら検討を行っていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 7

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		Ⅱ 負担の適正化	
推進項目		③公平性を確保する滞納処分の強化	
①現状と課題、方向性【内容】		・納税は国民の義務であり、滞納処分は納税の公平性を確保するためにも非常に重要。 ・未収金取組会議における各課の情報共有を強化する。	
②①を受けての到達目標		1. 未収金額の割合について、削減目標を設定し取り組む。 2. 差押処分のルール化(実名公表など) 3. 不納欠損処理の指針化	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○未収の割合を算出するなど分析を行う ○差押処分のルール化 ○不納欠損処理の指針化	(自立改革推進部記載欄) 差押基準、不納欠損については、国税徴収法に従うが、税の公正性の立場から未納者に対して徴収に努めること。取り組み目標としている差押処分の方針や不納欠損の指針を作成すべき 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○算出した未収の割合に応じて、削減目標を設定する	(自立改革推進部記載欄) 差押基準、不納欠損については、国税徴収法に従うが、税の公正性の立場から未納者に対して徴収に努めること。時効による不納欠損を安易に行わないためにも、滞納者との交渉記録や納付状況が確認ができるようよう管理の工夫をし、滞納額の徴収目標額を定め徴収に努力すべき。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○算出した未収の割合に応じて、削減目標を設定する ○削減目標に向けた取組み展開	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みが見えない。納税は国民の義務であり、公平性を保つための取り組みは必須である。 電話催促、臨戸訪問の強化を図り滞納額の徴収目標額を定め徴収に努力すべき。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○削減目標に向けた取組み展開	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○削減目標に向けた取組み展開	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・督促状の発送、電話催促、臨戸等を行い滞納額の削減に努めた。
- ・預金調査等の財産調査を行ったが、差押には至らなかった。

【R5年度計画】

- ・滞納者に対し、分納を誓約を取るなどの対応を行い、安易に時効による不納欠損に繋がらないよう地道な取り組みを行っていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 8

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅱ 負担の適正化		
推進項目	④滞納整理における職員能力向上		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員への研修計画策定検討。 ・未集金取組会議における各課の情報共有強化。 ・専門職の配置検討。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未収金額の割合について、削減目標を設定し取り組む(通番7) 2. 研修計画に基づき担当職員のスキルアップを図る(研修計画の策定) 3. 専門職の配置により、法的対応の体制づくり 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○研修計画の策定を検討	(自立改革推進部記載欄) 未収金の削減に向け努力しているが、さらに徴収を強化すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○研修計画の策定、及び研修実施	(自立改革推進部記載欄) 未収金の削減に向け努力しているが、さらに徴収を強化すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○研修計画の策定、及び研修実施 ○専門職の配置を検討	(自立改革推進部記載欄) 未収金会議は公平な納税を保つため職員が共通認識を持って取り組むため、非常に重要な役割を持っている。 公平な納税は国民の義務であるという自覚をもち取り組んでいただきたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○研修実施 ○専門職の配置を検討	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○研修実施 ○専門職の配置	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・未収金会議が開催ができず、税・料金の滞納徴収に向けた対策協議や徴収にかかる研修に至らなかった。
- ・個別案件では、税担当と料金担当が連携をとり徴収につなげた。

【R5年度計画】

- ・未収金会議を行い、情報共有や対策について協議を行う。また、県税等の滞納徴収に関する研修会に住民課税務室の職員だけでなく、広く参加を呼びかける。外部研修(税・私債権)への積極的参加を行う。
- ・再任用ではあるが、税務経験の豊富な職員が2名配属されており、経験の浅い職員が指導を受けることができる体制を作っていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用	
推進項目		① 固定資産台帳システムによる適正な町有財産管理	
① 現状と課題、方向性【内容】		・固定資産台帳システムにより町有財産の一括管理が可能となった。「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画を令和2年度中に策定し、管理徹底をはかる。	
② ①を受けての到達目標		1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 2. 個別施設計画に基づく、管理の徹底を継続	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 ○固定資産台帳の更新	(自立改革推進部記載欄) 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定及び固定資産台帳の更新についてスケジュールどおり策定できていると判断する。 進捗状況 <input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C
	令和3年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 ○固定資産台帳の更新	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度に個別施設計画の策定を終えており、令和3年度には、上部計画である総合管理計画の改定も終えている。計画等の更新についてはスケジュールどおりに進んでいるが、これらの計画を基に地域と対話し、今後活かしていくかの深掘りが今後の課題といえる。 進捗状況 A ・ <input checked="" type="radio"/> B ・ C
	令和4年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 ○固定資産台帳の更新	(自立改革推進部記載欄) 個別施設計画、総合管理計画を策定し各課からのヒアリングも実施し、町有財産の管理に取り組んでいる。しかし、計画に基づく管理となっていないものも見受けられる。課によって温度差もあるため、職員研修など引き続き指導を徹底していくこと。 担当課評価 A ・ <input checked="" type="radio"/> B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 ○固定資産台帳の更新	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定 ○固定資産台帳の更新	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

■固定資産台帳の更新

財務会計システムの伝票データをもとに資産の属性情報を整理しながら各課ヒアリングを行い、新たな資産形成或いは除却等を判定し、導入・運営している固定資産台帳システムにおいて更新を行った。

■個別施設計画の予算反映

R2年度に個別施設計画を策定したことを受けてR3年度には上部計画となる総合管理計画を改定しており、これらをもとにR5年度予算編成において「政策体系ヒアリング」として予算査定を一過程追加し予算精査に活かした。

【R5年度計画】

■固定資産台帳の更新

毎年のルーティンとして、引き続きR5年度も財務会計システムの伝票データをもとに資産の属性情報を整理しながら各課ヒアリングを行い、新たな資産形成或いは除却等を判定し、導入・運営している固定資産台帳システムにおいて更新を行う。

■個別施設計画の時点更新

R4年度実績に記載のとおり、R5年度予算編成時に「政策体系ヒアリング」として予算査定を一過程追加し予算精査に活かしたが、この際、個別施設計画を前倒したものの、延期したものを整理し、全庁で共有を図る。更新後の個別施設計画は施設の維持管理や予算編成に活用する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 10

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用		
推進項目	②未利用町有財産の売却・活用促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用町有財産については、土地、建物についても積極的な民間への売却を図っていく。 ・一定の基準を令和2年度中に策定する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 個別施設計画に基づき、未利用財産に関する方向性を共有 3. 積極的な民間への売却を図る 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定	(自立改革推進部記載欄) 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定及び固定資産台帳の更新についてスケジュールどおり策定できていると判断する。 進捗状況 (A) ・ B ・ C
	令和3年度	○個別計画に基づき、未利用財産に関する方向性を共有 ○積極的な民間への売却を推進	(自立改革推進部記載欄) 個別計画を策定し、中には廃止、売却と位置付けた財産もある。庁内での方向性の共有という部分においては一定の理解はあるが、譲渡や売却を推進するための方法やスキームは定まっておらず、積極的な民間への売却とはなっていない。 担当課評価 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○個別計画に基づき、未利用財産に関する方向性を共有 ○積極的な民間への売却を推進	(自立改革推進部記載欄) 各課それぞれが管理する町有財産について、一定のルールが定まっていない。また、民間への売却や活用などについてサウンディング調査の実施など新たな方法を検討するなど本気になって取り組むこと。 担当課評価 A ・ (B) ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○個別計画に基づき、未利用財産に関する方向性を共有 ○積極的な民間への売却を推進 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○個別計画に基づき、未利用財産に関する方向性を共有 ○積極的な民間への売却を推進 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

公共施設等総合管理計画個別施設計画における未利用財産対象件数:17件
 これらについては計画方針として「計画期間中に廃止検討」とし地元譲渡や売却を進めていくとしている。
 これらの施設は町有財産の性質上、固定資産税上の評価額がなく対外的に売却、または譲渡を推進するための積算根拠やスキームが出来ていない。また、活用案を地元で打診しているもの協議が止まっているものがある。これら積極的な売却や譲渡を阻害している課題の解決に向けた取り組みが必要。

【R5年度計画】

個別施設計画で「計画期間中に廃止検討」対象としている未利用財産について、改めて地元や地域の方針を確認し、町として売却・譲渡・除却等について計画年度(実施年度)を再設定する。実施に向け情報の可視化や公募方法の検討等、計画整備お実行に努める。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 11

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(総務課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用		
推進項目	③指定管理者制度による町有施設の活用促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討 	(自立改革推進部記載欄) 個別施設計画については作成済である。目的を持たない普通財産については、地域をはじめ民間等の施設利用の可能性や用途変更等について検討している経過はある。
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 目的を持たない普通財産については地域をはじめ民間等の施設利用の可能性や用途変更等について検討している経過はあり、返答まちの施設があることも理解する。総務課所管の施設について、指定管理制度への移行は必ずしもコストパフォーマンスが良いとはいきれない。
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 現実的に活用の見込みのない施設等の指定管理者制度への移行は困難である。地域での有効活用や第三者への払い下げも活用が見込めないものは困難であることは一定の理解をするが、各課と情報共有を図りながら引き続き検討をしていくこと。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

総務課が所管する普通財産(行政目的を持たない財産)の管理については、指定管理制度への移行よりも地域の有効活用や第三者への払い下げを基本としている。とりわけ将来活用できそうな施設や地域が必要とする施設を直営で管理していくには人力的にも厳しい部分はあるが、地域の協力による一時的な草刈りなど部分委託を行っていく。

【R5年度計画】

引き続き所管する施設について、指定管理制度導入の検討は行いながらも現状の管理を継続する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用	
推進項目		③指定管理者制度による町有施設の活用促進	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 台帳を整備する。 	
②①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討 	(自立改革推進部記載欄) 企画課所管の指定管理施設は「高齢者センター」、「道の駅」の2か所となっている。その他、企画課所管の直営施設はない状況を確認した。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 平成28年度の道の駅のオープンから企画課で指定管理において管理をおこなってきた。しかし、農産物の販路拡大、6次産業化の推進という観点から、令和4年度から農林課が所管課として管理をおこなうことを確認した。 地域活性化につながるイベントの開催など引き続き農林課と連携を図っていくこと。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 企画課所管である「高齢者センター」について、今後の修繕計画など整理が必要。個別施設管理計画との整合性を図っておくこと。
		担当課評価 A ・ (B) ・ C	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

企画課で管理していた「道の駅」が令和4年度より農林課へ移管された。
「高齢者センター」のみ企画課で管理をおこなっているが令和4年度は施設の長寿命化を図るため1階と2階のトイレを様式化し利用者の利便性を高めた。
総務課と連携し個別施設管理計画との整合性を図ることが重要。

【R5年度計画】

高齢者センターについて、令和5年度は老朽化したホール、ロビー、階段の絨毯を改修することを計画。7月から改修工事に取り掛かる予定としている。総務課と連携し個別施設管理計画を修正していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 11

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】

各課(農林課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用		
推進項目	③指定管理者制度による町有施設の活用促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討	(自立改革推進部記載欄) 所管の施設で指定管理されていない施設は、日南町林業センター、出立山キャンプ場、200年の森がある。この内、林業センターは日南町森林組合へ譲渡し、出立山キャンプ場、200年の森は、指定管理ではなく運営の一部を日南町観光協会へ委託することを検討された。
			進捗状況
	令和3年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 日南町林業センターを日南町森林組合へ譲渡完了。本年度から日南町観光協会へ出立山キャンプ場、200年の森の運営委託をされた。
			進捗状況
	令和4年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度中に農林課が所管していた指定管理、委託に出していない施設については方針を確定し新たな運用を令和3年度より開始している。
			担当課評価

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

ゆきんこ村および日南邑、道の駅の指定管理者募集を行い、適正な施設管理や運営ができるように管理者と随時、情報共有・協議を行った。

【R5年度計画】

引き続き適正な施設管理や運営ができるように管理者と随時協議を行う。
林業アカデミーの指定管理者の更新を行う。引き続き、日南町産業振興課センターが行う予定。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 11

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(住民課)

基本方針		(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立	
重点項目		Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用	
推進項目		③指定管理者制度による町有施設の活用促進	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 	
②①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討 	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みがみえてこない。施設の在り方を検証すること。 進捗状況 A · B · C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みがみえてこない。施設の在り方を検証すること。 進捗状況 A · B · C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みがみえてこない。太陽光発電、小水力発電所とも行政が今後も管理を続けていくことが困難であることは分かっていることなので、どうしたら指定管理へ移行できるか、現状困難であるならばその原因を検証すること。 担当課評価 A · B · C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・石見東太陽光発電に関しては、草刈り、除雪の一部を作業委託している。これから老朽化が進むと故障やメンテナンス等による職員の現場確認の回数が増えてくるのが想定される。将来を踏まえて、維持管理のできる企業等への指定管理を検討する必要があると考える。

・新石見小水力発電所に関しては、特に水路に支障があり、修繕や改修を行わないと指定管理へ移行できる状況ではない。水路の改修が急務となっている。

【R5年度計画】

・新石見小水力発電所の水路改修を行っていく。・引き続き指定管理について条件等の情報収集を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 11

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】各課(建設課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用		
推進項目	③指定管理者制度による町有施設の活用促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討 	(自立改革推進部記載欄) 上下水・住宅の個別管理計画ができていない。
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 該当施設なし 上下水道施設、公営住宅等については、指定管理制度がそぐわないため、部分的な民間活用により、マンパワー不足を補う事を検討すべきと考える。
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 該当施設なし 上下水道施設、公営住宅等については、指定管理制度がそぐわないため、部分的な民間活用により、マンパワー不足を補う事を検討すべきと考える。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

【R5年度計画】

○短期滞在型専用住宅希望者の受入手続きを「山里Loadにちなん」と連携するよう検討する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 11

各課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 (福祉保健課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立		
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用		
推進項目	③指定管理者制度による町有施設の活用促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討 	(自立改革推進部記載欄) 福祉保健課直営管理にある「あかねの郷」「子育て支援センター」、「かすみ荘」について日南町公共施設等総合管理計画の個別計画が策定できている。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 福祉保健課直営管理の下、活用協議を進めている「かすみ荘」について、方向性を決定しないと管理見直しも行えない。利用検討が急務である。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募 	(自立改革推進部記載欄) 「かすみ荘」については、福祉保健課のみならず地域づくり推進課、総務課などと連携しその活用方法を検討していくこと。福祉関連の活用だけにとらわれず広く活用の可能性を検討されたい。 進捗状況 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・福祉保健課直営管理であるかすみ荘について、活用協議は継続的に行っているが、方向性の決定には至らなかった。

【R5年度計画】

・福祉保健課直営管理であるかすみ荘について、活用協議は行ったが、方向性の決定には至らなかった。今後、中心地域整備計画においても住民の意向調査などその活用の方向性を探っていく。場合によっては、建屋を取り壊し新たな整備を検討することも想定している。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針	(1) 将来に負担を先送りしない持続可能な財政構造の確立			
重点項目	Ⅲ 町有財産の適正管理と有効活用			
推進項目	③指定管理者制度による町有施設の活用促進			
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の指定管理者制度を活用した施設だけでなく、現在利用していない町有施設についてもその可能性を検討する。 ・各課の直営運営の施設について、施設管理の見直しを実施。 ・台帳を整備する。 			
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 各課の直営の施設について、指定管理制度導入を推進 			
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	令和元年度より、日南町総合文化センターの指定管理業務を株式会社アシスト日南に委託。	(自立改革推進部記載欄) 直営の施設について、可否を含め指定管理制度への移行の検討を行った。	
			進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和3年度	令和元年度より、日南町総合文化センターの指定管理業務を株式会社アシスト日南に委託。	(自立改革推進部記載欄) 既に指定管理制度を行っている施設以外に移行可能な施設はないと思われる。	
			進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和4年度	令和元年度より、日南町総合文化センターの指定管理業務を株式会社アシスト日南に委託。	(自立改革推進部記載欄) 現状教育課において、総合文化センター以外に移行可能な施設なし。	
			担当課評価 A ・ (B) ・ C	
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○日南町総合文化センターにおいて、指定管理業務委託期間が令和5年度末で終了するため、令和6年度からの5年間にわたる指定管理者の公募を行う。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○各課の直営の施設について、指定管理制度への移行を検討、公募	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和元年度より、日南町総合文化センターの指定管理業務を株式会社アシスト日南に委託。

【R5年度計画】

○日南町総合文化センターにおいて、指定管理業務委託期間が令和5年度末で終了するため、令和6年度からの5年間にわたる指定管理者の公募を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 12

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	①機構改革による事務事業の適正な執行の促進		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 各課の事務分掌の再検討。 「日南町課設置条例」を遵守し、各課の業務内容を整理する。 必要に応じて機構改革の検討を行う。 		
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌にする 事業の効率化及び事業成果を促進するための機構改革(スクラップ&ビルド)を検討 条例、規則の見直しを図る 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○業務計画と実績の評価 ○各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌を検討 ○条例、規則の見直し 	(自立改革推進部記載欄) 事業計画及び実績評価については、事業工程表を作成し、進捗から実績確認まで課内での共有もできており、一定の効果は認められる。
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○業務計画と実績の評価 ○各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌を検討、改革 ○条例・規則の見直し 	(自立改革推進部記載欄) 条例・規則等の見直しについては、国の制度変わりに伴うもの等については滞りなく進めている。財務規則をはじめ町独自の規則等については、手つかずの内容もあることから時代に即した見直しや改正が必要である。
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○業務計画と実績の評価 ○各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌を検討、改革 ○条例・規則の見直し 	(自立改革推進部記載欄) 令和5年度に一部機構改革をおこなったが十分であるとは言えない。また、10年以上大規模な機構改革がなされていないことにより、効率的な事務処理に支障をきたしているものも見受けられる。時代の変化、状況に応じた機構改革をおこない、事務効率向上を図られたい。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○業務計画と実績の評価 ○各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌を検討、改革 ○条例・規則の見直し 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○業務計画と実績の評価 ○各課の事務分掌について前例踏襲を排除し、適切な事務分掌を検討、改革 ○条例・規則の見直し 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

R5当初予算編成において、事務事業の適正な執行と推進を意識した課の再編(機構改革)を行った。R5年度から見直し後の体制でスタートした。

【R5年度計画】

職員が不足しており、十分な体制とは言い難い。また、時代の変革等により実態に馴染まない事業もまだまだあると考えられる。引き続き事業のスクラップ&ビルドや効率化、機構改革を意識しながら必要に応じて協議検討を重ね、条例や規則の見直しを図る。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 13

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(総務課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
② ①を受けての到達目標	1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 総務課において新規のハード整備に該当するものはないが、既存施設の利用検討を基本として進めている。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	総務課において新規のハード整備に該当するものはないが、既存施設の利用検討を基本として進めている。個別施設計画の策定により、連携した取り組みを進める。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 個別施設計画の策定により、維持管理、修繕等が見える化されたことは評価する。しかしながら、今後人口減少等により、施設の維持管理は大きな負担になることも想定される。引き続き既存施設の活用をまずは念頭に検討するとともに、各課への指導と適正な進捗管理をおこなうこと。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

○R4年度には大宮分団消防機庫の新築工事を実施した。既存施設の利用検討は行ったが、勾配がきつことに加え老朽化が著しく、また周辺の建物は町有財産では無いなどの理由により新築(建て替え)となった。

【R5年度計画】

○本課においてR5年度は新規のハード整備は無いが、町有財産を総合的に管理する立場において引き続き公共施設等総合管理計画、個別施設計画に基づく適正な管理を推進する。全庁的に既存施設の延べ床面積を減少させていく方針であることを改めて意識しながら推進していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 企画において令和2年度の新規ハード整備なし。令和元年度から開始したFTTH工事に関しては令和2年度完了を確認した。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 企画課において令和3年度は「菅沢ちびっこ公園」を改修した。 施設管理、利活用について地域、関係者と引き続き連携しながら進めること。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度について企画課で新規ハード整備事業なし。令和5年度から中心地域整備計画策定に取り掛かるにあたり、新規ハード整備ありきでなく、既存施設活用も検討していくこと。 担当課評価 A ・ (B) ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和2年度にFTTH工事が完了し、令和4年度は不要となった同軸ケーブル等の撤去工事をおこなった。それ以外の新規ハード整備事業はなし。

【R5年度計画】

令和5年度から2か年をかけて日南町中心地域整備計画を策定していく。生山から大田原、霞一帯について利活用を再検討し、「日南町コンパクトヴィレッジ構想」に基づくまちづくりを推進していく。
 なお、整備にあたっては有利な国庫補助金の活用、既存施設の活用など町の財政状況を圧迫しない方法を検討してく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 13

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
②③ ①を受けての到達目標	1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 木材団地拡張造成工事を実施。中心地の施設活用が十分なされていないのでは 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 新規事業として木材団地拡張造成工事を完了。中心地施設の活用が十分になされていないのでは 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 農林課において令和4年度新規のハード整備なし。令和2年度から整備した木材団地拡張造成工事の利活用について計画・方針を示すこと。 アカデミーの学生寮については既存施設の活用をまずは検討すること。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている		

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

R4年度新規のハード整備は行っていない。修繕による長寿命化を図った。

農政室: 新規のハード整備なし(山振施設、たい肥センターなど老朽化しているため修繕を行った。)

林政室: 新規のハード整備なし(株オロチの工場については、床修繕など行った。)

【R5年度計画】

新たなハード整備の予定はないので、既存施設の適正な管理・修繕を実施する。

【林業アカデミー宿舎】

林業アカデミーの入学者が安定して10名を超えている。また令和6年度から定員を12名に増加するため、住宅の確保が必要。新築の宿舎や町営住宅の入居要件緩和、山村施設の活用等も含めて住宅政策の検討を行う。

※毎年、林業アカデミー学生、農業研修生で住居の問題が発生するため、アカデミー専用でなくても優先的に使用できる施設が欲しい。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】各課(建設課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
②③④ ①を受けての到達目標	1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 遅れている。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 建設課が管理する除雪車両については、保管場所の確保等も必要なため、保有以外の方法も含めて検討されたい。 上下水道、公営住宅等は、施設の更新費用が町の大きな財政負担となることが予想されるため、特定財源の確保、個別計画の策定が急務である。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度新規のハード整備なし。 令和5年度から中心地域整備計画策定にとりかかる。有効な財源の検討、既存施設の活用など、地域づくり推進課と連携し取り組むこと。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

新規ハード整備の実績はなく、現施設の長寿命化を図っていく

- 生山霞浄化センター屋根塗装
- 多里浄化センター上澄排出装置更新
- 浄化槽新設3基

【R5年度計画】

新規ハード整備の予定はなく、現施設の長寿命化を図っていく

- 多里浄化センターICコントローラー更新
- 浄化槽新設

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 町民が安心して暮らせる健康なまちづくりの一つとしての検討もある健康増進施設等の整備について以前にも検討がなされ新設での整備ではなく既存の施設を活用した住民の求める施設整備を検討してはとの意見に至っている。今後も横断的に協議を行いニーズを見極めることが必要である。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 推進項目(2)-V-②と同様に該当となる施設「かすみ荘」の活用については検討されているが、町民が安心して暮らせる健康なまちづくりの一つとしての検討もある健康増進施設等についてもその計画を含め横断的に検討が必要と考える。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 健康増進施設については、新規のハード整備ではなく、既存の施設活用を視野に検討すること。 また、前回の住民アンケートから5年が経過しており、住民のニーズも変化していることからニーズ把握にも努められたい。 担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・健康増進施設については、新規のハード整備としてではなく、町内既存の施設、既存の設備・器具、既存の人材・団体を有効活用する形で実現可能にならないかと思うが、具体的な検討には至らなかった。

【R5年度計画】

・健康増進施設は、整備をするにあたり町民ニーズとのすり合わせが重要である。あらゆる機会を捉え、ニーズの吸い上げに努めたい。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 13

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		IV 事務事業の見直し		
推進項目		②新規ハード整備における既存施設利用の検討		
①現状と課題、方向性【内容】		・新規のハード整備については、既存施設の利用を優先して検討していく。(健康増進施設など、新規建設ありきでなく、既存未利用施設の検討から開始)		
②①を受けての到達目標		1. 新規のハード整備は、既存施設の利用検討を基本に個別検討 2. 過疎計画への記載と確認		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討	(自立改革推進部記載欄) 新規のハード整備が必要な事業の検討が行われた。	
			進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和3年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) ハード整備については、改修、建て替え等の検討は行っているが、新規については現在ないと判断している。	
			進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和4年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄) 今後、中学校の建て替えなど検討が始まると想定される。新築ありきではなく日南小学校校舎の共用など検討をお願いしたい。	
			担当課評価 A ・ (B) ・ C	
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新規のハード整備は、まず既存施設の利用検討を基本に個別検討 ○個別施設計画との連携	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

こども園、小・中学校、社会体育施設、社会教育施設で、それぞれ必要な改修・修繕を実施した。

【R5年度計画】

学校教育施設及び社会教育施設の整備修繕計画に基づき、必要な修繕を行う。
 総合グラウンド照明設備の安全状況調査を実施し、更新について検討する。
 学校施設整備基本構想業務を委託し、今後の施設の整備計画の参考とする。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	③交流人口増加を目指した各種イベントの統廃合の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・イベントについてはその有効性、費用対効果を各課で分析し、統合・廃合の検討を行う。(近年、交流人口増加を目指したイベントを数多く実施した。しかし、スクラップを実施しておらず、「食のバザール」、「めしふえす」など類似したイベントが実施されている。)既得権益等を排し検討。		
②①を受けての到達目標	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度、企画課で予定していた「食のバザール」、「おしごとフェア」、「サイクルロゲイニング」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。 「食のバザール」実行委員会とはイベントの在り方、類似イベントとの統合を検討すること。また、事務局の外部委託などより有効な方法を検討すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度、企画課で予定していた「食のバザール」、「おしごとフェア」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。 「食のバザール」実行委員会とはイベントの在り方、農林課所管「にちなん日和」との統合を協議した。令和4年度については町内での1回開催とすることを決定。引き続き令和5年度以降について事務局の外部委託など協議をおこなうこと。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は「食のバザール」、「おしごとフェア」をにちなんふる里まつりと共催で開催し多くの来場者があった。 しかし、事務局の外部委託、統合については進展がなかった。効率的なイベント運営、地域住民の関りなどの観点から行政主導から民間主導で実施できないか早急に検討をおこなうこと。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度はコロナ禍で中止していた「食のバザール」、「おしごとフェア」を開催した。多くのお客様に会場いただき、イベントの重要性を再認識した。

イベントを有効性のあるものにするためにはイベントの同時開催など1日を通して日南町で楽しめることが重要であり令和5年度についても林業祭り、ふるさと祭り、生山駅開業100周年実行委員会などと連携していく。

【R5年度計画】

課題となっている事務局の外部委託について令和4年度は進捗がなかった。イベントを効果的で持続可能なものにしていくため令和5年度改めて検討をおこなう。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 14

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	③交流人口増加を目指した各種イベントの統廃合の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・イベントについてはその有効性、費用対効果を各課で分析し、統合・廃合の検討を行う。(近年、交流人口増加を目指したイベントを数多く実施した。しかし、スクラップを実施しておらず、「食のバザール」、「めしふえす」など類似したイベントが実施されている。)既得権益等を排し検討。		
②①を受けての到達目標	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) めしふえす等の町民主体の交流イベントに参画している。関係団体との協議を深めてより有意義なイベントになるよう工夫が必要では。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) コロナ禍の影響もありイベント開催が難しいことから、今後のイベントのあり方もふまえて関係者での協議をしていきたい。民間(団体)主導をあわせて検討してほしい。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) コロナ禍の影響もあったが、道の駅での朝市など可能な限りのイベントを開催し、集客・売り上げ増加につなげたことは評価できる。 引き続き他課とも連携し効率的かつ有効な取り組みを検討すること。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

道の駅『にちなみ日野川の郷』では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け集客数が伸び悩んでいたが、令和4年度途中から集客数や販売額が前年度に比べて増える傾向にあった。

【R5年度計画】

道の駅出荷者協議会主催のイベントへの支援や地域づくり推進課、山里ロードとの連携により交流人口拡大を目指す。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		IV 事務事業の見直し		
推進項目		③交流人口増加を目指した各種イベントの統廃合の検討		
①現状と課題、方向性【内容】		・イベントについてはその有効性、費用対効果を各課で分析し、統合・廃合の検討を行う。(近年、交流人口増加を目指したイベントを数多く実施した。しかし、スクラップを実施しておらず、「食のバザール」、「めしふえす」など類似したイベントが実施されている。)既得権益等を排し検討。		
②①を受けての到達目標		1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討は行われたが、検討状況が不十分。 進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和3年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) コロナ渦のためイベント行事の中止、縮小が行われ、有効性・効率性等の検討・判断が難しい。 進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和4年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄) 教育課所管での交流人口増加に寄与するイベントなし。 担当課評価 A ・ B ・ C	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り、C:遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	1. イベント行事の洗い出し、有効性・効率性を検討し、類似イベントは統合し効果の最大化を図っていく。	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

交流人口増加を目指したイベント開催なし

【R5年度計画】

実施予定なし

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 15

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(総務課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底		
①現状と課題、方向性【内容】	<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <p>各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる</p>		
②①を受けての到達目標	<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>予算編成過程において、推進項目を再確認し意識づけという部分では一定の進捗はある。特定財源を確保しつつ財政規模に見合う行政サービスを実施するためには、もう一步踏み込んだ事務事業のスリム化、見直しが必要である。</p>
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>大きなスクラップや制度変えという部分では目立つ進捗は見られないが、事業の統合や事務の見直し等については少しずつ現れ始めている。特定財源の先細りも一つの理由ではあるが、限られた財源の中で最大の効果が得られるよう更に踏み込んだスクラップ&ビルドが必要である。</p>
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>予算査定において財政制約ラインを設定し事業精査をおこない予算額に反映しており一定の評価をする。財政的観点に加え、事務の効率化、平等性などの視野も持ち引き続き取組を強化されたい。</p>
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

★進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

推進項目①補助金の適正化にかかる内容が本項目の一部として捉えている。
 R5当初予算編成においては、町長示達とともに予算編成方針として改めて全庁に周知徹底。インフラ整備を除く普通建設事業費総額の財政制約ラインを10億円と設定し(公共施設総合管理計画における過去の整備費推移等から算出)予算査定に反映し、編成の過程では「政策体系ヒアリング(査定)」を加えた事業の削ぎ落としや肉付けを行ったうえで、財政制約ラインを下回る予算額で議会議決を得た。
 国・県補助金をはじめ有利な財源を模索・確保するよう努め、事務事業の進捗管理については四半期毎の執行データの共有を行った。

【R5年度計画】

R5年度事業執行及びR6年度予算編成においても引き続き精査を行う。
 ○事業成果の進捗管理
 事業工程表の作成によるスケジュール管理と実績確認、四半期毎の事業執行状況(事業費ベース)の確認
 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底
 前年度事業実績を踏まえた新年度予算編成における効率的且つ有効な査定
 ○特定財源の確保
 国及び県の政策動向等の検証(政策要望含む)
 ○財政計画の作成
 推進項目④に基づく指針となる財政計画の作成

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

(This area is currently blank for input.)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		IV 事務事業の見直し	
推進項目		④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底	
①現状と課題、方向性【内容】		<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <p>各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる</p>	
②①を受けての到達目標		<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>令和2年度において企画課内でスクラップした事業はなかった。 事業のスリム化による業務効率改善については引き続き検討をおこなうこと。</p> <p>進捗状況 A ・ B ・ C</p>
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>令和3年度において企画課内でスクラップした事業はなかった。 令和4年度予算編成において、「補助金の適正化に関するガイドライン」に基づき、利用のなかった補助金を廃止することを確認した。</p> <p>進捗状況 A ・ B ・ C</p>
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>令和4年度において企画課内でスクラップした事業はなかった。(補助金廃止はあり) 利用の少ない補助金、事業など積極的にスクラップをおこない事業のスリム化を図り、住民サービス向上へつなげていく観点を持って取り組むこと。</p> <p>担当課評価 A ・ B ・ C</p>

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度において企画課内でスクラップした事業はなかった。令和4年度予算編成において、「補助金の適正化に関するガイドライン」に基づき、補助金の見直しをおこなった。

【R5年度計画】

令和5年度予算編成において利用が少なく、今後も利用が見込めない「日南町同窓会補助金」を廃止した。引き続き事業成果を注視するとともに、必要な修正、事業廃止を速やかにおこなっていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 15

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底		
①現状と課題、方向性【内容】	<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる 		
②①を受けての到達目標	<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 各事業において検討するも、具体的なスリム化には至っていないのでは。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 各事業において検討するも、具体的なスリム化には至っていない。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度について単町補助について見直しをおこなった。しかしながら、農林課は多くの補助事業を有しており、中には利用がないものも散見される。思い切ったスクラップを検討すること。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- 単町補助事業について協議検討を行い一部見直しは行ったが、廃止までは行っていない。
- ・農政室:トマト選果場改修について、単県補助に町独自で上乘せを行い農家の負担軽減を図った。
- ・林政室:前年度に林業成長産業化モデル事業が終了したため、関連事業の総括を行った。

【R5年度計画】

- 農政室
 - ・JAのそば乾燥調製施設が老朽化し支障をきたしているため、単町補助により施設を更新し日南そばの生産体制を確保する。
 - ・畜産農家への補助事業など、社会情勢を鑑みて随時見直しを行う。
- 林政室
 - ・老朽化した森林組合事務所の改築に際し、町産財の利用促進や自家発電設備など環境に配慮した施設を建築し林業従事者の職場環境の改善を図るため、単町補助を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 15

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(住民課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		IV 事務事業の見直し	
推進項目		④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底	
①現状と課題、方向性 【内容】		<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる 	
②①を受けての到達目標		<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 今後も住民サービス向上につながる取り組みについては積極的に見直しを図っていくこと。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

郵便局のワンストップサービスについて、郵便局から大幅な値上げが要求があり代替策を検討したが、証明書の発行の種類を減少を伴うことから、サービスを現状維持とした。

一部の金融機関において、口座振替のダイレクトサービスを導入し、金融機関に行かず口座振替の手続きができるようにした。

【R5年度計画】

他の金融機関においても、口座振替のダイレクトサービスを導入し、金融機関に行かず口座振替の手続きができるように進めている。
サービスの低下をせずに、事業の見直しをしていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】各課(建設課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供			
重点項目	IV 事務事業の見直し			
推進項目	④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底			
①現状と課題、方向性【内容】	<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <p>各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる</p>			
②①を受けての到達目標	<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 			
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) スクラップできるものは早急に。	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) スクラップできるものは早急に。	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 建設課の事業についてはスクラップ&ビルドがなじまない事業も多い。 令和5年度からDXを活用した事業の効率化を検討することであるが、事業精査は引き続き取り組んでいくこと。	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている			

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・事業工程表の作成により進捗の管理をおこなっている。
- ・国の補助事業、ライフラインにかかる業務が多く、スクラップは進んでいない。

【R5年度計画】

- ・事業工程表の作成により引き続き事業の進捗管理をおこなう。
- ・スクラップが不可能な事業についても、DX等を活用した事業の効率化について検討をおこなう。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 15

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

各課
【主管課】 (福祉保健課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底		
①現状と課題、方向性【内容】	<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <p>各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる</p>		
②(A)を受けての到達目標	<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 事業の見直しまでの取り組みを、コロナ感染症対応が急務な中ではあるが緊急時だからこそ、事業のスクラップ、効果的な実施方法の検討を行ってほしい。
			進捗状況
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 事業の整理に留まっており具体的な成果検証には至っていない。コロナ感染症対応事業等も増大する中、新たな事業の立ち上げは少ないとはいえ事業見直しをまず行っていくべき。
			進捗状況
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みが見えてこない。人員不足、コロナ禍に配慮した事業実施は他の課も同じである。 そういう状況であるからこそ事務効率向上を図り、創造的な事業実施を目指すため、管理職がリーダーシップを発揮して事業の精査・見直しを進めていただきたい。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年度		取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業成果の進捗管理、事業のスクラップ&ビルドの徹底、特定財源の確保等について検討を行いながら、事業実施を進める。 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・職員の人員不足があり、また新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながらの事業実施であった。町民の声を反映しつつ、常に事業の見直しと新たな発想を持って事業展開に務めた。

【R5年度計画】

・事業成果の進捗管理、事業のスクラップ&ビルドの徹底、特定財源の確保に努める。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		IV 事務事業の見直し		
推進項目		④財政規模に見合った事業数の見直し及びスクラップ&ビルドの徹底		
①現状と課題、方向性【内容】		<p>【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業を立ち上げる際にはかならず、スクラップする事業を検討する。 ・スクラップすることで生まれる時間を使って何が出来るか。⇒【ビルド】…今は十分に出来ていない創造的な仕事、生産性向上に資する仕事等 <p>【総務課】</p> <p>各課からの情報取りまとめ予算編成に反映させる</p>		
②①を受けての到達目標		<p>【各課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業全体のスリム化を図るとともに、新たな事業を立ち上げる場合には、必ずスクラップとセットとする(対象事業の整理) 2. 事業のスクラップを進め、創造的な仕事・生産性向上に資する仕事に取り組む <p>【総務課】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各課からの情報を取りまとめ予算編成に反映(財政規模に見合う範囲) 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 事業成果の進捗管理、スクラップ&ビルドの検討が行われた。	
			進捗状況	A ・ (B) ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 新規事業を行う時は、必ずスクラップする事業を検討しビルドだけにならないようにする。	
			進捗状況	A ・ (B) ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度、教育課において事務事業点検評価を実施。スクラップされた事業はなかったが、継続してスクラップ&ビルドについて検討されたい。	
			担当課評価	A ・ (B) ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業成果の進捗管理 ○事業のスクラップ&ビルドの徹底 ○特定財源の確保 	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

R4年度末に事務事業の点検評価を実施し、教育委員会に上程した。
(R5年7月承認、9月議会へ報告予定。)
スクラップする事業についても検討したが、スクラップを決定した事業はなかった。

【R5年度計画】

年度末には、今年度事務事業の点検評価を実施する。
スクラップする事業についても継続して検討する。
(町長との懇談等でも意見交換を実施。)

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		IV 事務事業の見直し		
推進項目		⑤外郭団体の合理化及び町事務局団体組織の見直し		
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 町が事務局をもち補助金の交付申請、補助金受領、通帳管理といった団体組織の抽出。 町は自主運営可能な組織づくりを支援していく。基本的に自主運営できない組織へは補助金中止を検討。 		
②(A)を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 町が事務局を持っている団体の抽出 上記で抽出した団体の自主運営への転換を支援 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○町が事務局を持っている団体の抽出	(自立改革推進部記載欄) 企画課で事務局をもっている団体は「日南町自治協議会」、「食のバザール実行委員会」、「関東町人会」、「関西町人会」の4つ。 「自治協議会」については自主運営は難しいと考えるが、他の3団体については内部協議を引き続きおこなうこと。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和3年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度については「食のバザール実行委員会」と事務局の自主運営について、委員と協議をおこなっている。事務局の外部委託など、令和4年度中に方向性を示すこと。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和4年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度については「食のバザール実行委員会」と事務局の自主運営について協議がなされていない。 すぐに自主運営は困難であるかもしれないが、外部委託など協議・検討をおこなうこと。	
			担当課評価 A ・ B ・ C	
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

企画課で事務局をもっている団体は「日南町自治協議会」、「食のバザール実行委員会」、「関東町人会」、「関西町人会」の4つ。

自主運営への転換を検討できる、「食のバザール実行委員会」、「関東町人会」、「関西町人会」について令和4年度検討できていない。

【R5年度計画】

令和5年度「食のバザール実行委員会」、「関東町人会」、「関西町人会」の3つの事務局について、自主運営への移行に向け関係者と協議をおこなっていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 16

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		IV 事務事業の見直し	
推進項目		⑤外郭団体の合理化及び町事務局団体組織の見直し	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 町が事務局をもち補助金の交付申請、補助金受領、通帳管理といった団体組織の抽出。 町は自主運営可能な組織づくりを支援していく。基本的に自主運営できない組織へは補助金中止を検討。 	
② ①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 町が事務局を持っている団体の抽出 上記で抽出した団体の自主運営への転換を支援 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○町が事務局を持っている団体の抽出	(自立改革推進部記載欄) 対象の団体、通帳等について状況を確認したが、見直しには至っていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 活動状況を確認しながら、一部の団体について見直しを検討した。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度、農林課が事務局をもっていた道の駅出荷者協議会について、事務局を道の駅へ移管をおこなった。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

【町が事務局を持っている団体】

○農政室

- ・日南町農地・水・環境保全広域組織(多面的機能支払活動組織)
- ・出荷者協議会の事務局について、令和4年度から道の駅へ移管を行った。

林政室:なし

【R5年度計画】

日南町農地・水・環境保全広域組織について、今後の在り方など協議を行い適正化を図る。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 16

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(住民課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		IV 事務事業の見直し	
推進項目		⑤外郭団体の合理化及び町事務局団体組織の見直し	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 町が事務局をもち補助金の交付申請、補助金受領、通帳管理といった団体組織の抽出。 町は自主運営可能な組織づくりを支援していく。基本的に自主運営できない組織へは補助金中止を検討。 	
②①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 町が事務局を持っている団体の抽出 上記で抽出した団体の自主運営への転換を支援 	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○町が事務局を持っている団体の抽出	(自立改革推進部記載欄) 特記事項なし
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 特記事項なし
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 環境立町推進協議会事務局については引き続き住民課で担っていくという理解でよいと考える。 事務局として主体的な調整、取組をおこなうこと。
			担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・環境立町推進協議会の事務局を住民課が持っている。補助金や交付金の対象となる組織ではなく、住民課が事業を推進していることから、自主運営についてはなじまないと考えている。

【R5年度計画】

・引き続き、環境立町推進協議会事務局は、住民課が事務局を担当し、推進していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 16

各課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 (福祉保健課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	IV 事務事業の見直し		
推進項目	⑤外郭団体の合理化及び町事務局団体組織の見直し		
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> 町が事務局をもち補助金の交付申請、補助金受領、通帳管理といった団体組織の抽出。 町は自主運営可能な組織づくりを支援していく。基本的に自主運営できない組織へは補助金中止を検討。 		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	<p>①を受けての到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 町が事務局を持っている団体の抽出 上記で抽出した団体の自主運営への転換を支援 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○町が事務局を持っている団体の抽出	(自立改革推進部記載欄) 福祉保健課で事務局を全面に担っているのは、民生児童委員協議会のみで、その活動が特殊であることは理解する。 その他、地域の活動団体への関わり方へも検討してもよいのでは。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 記述にあるように事務局を担っている民生児童委員の活動は多岐、複雑であることから自主運営への転換は困難であると推測する。 可能な範囲での業務検討を行っていきべき。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 民生児童委員の事務局については、その内容から外部委託はなじまないことを確認している。その中でも事務効率向上に向けた検討は引き続き継続していきたい。
			担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・民生児童委員については、非常勤の公務員であり、個人情報など機密性の高い情報を扱うことから、福祉保健課が事務局を担い、福祉保健課内の担当者に情報をつないだほうが処理が適当であると考えている。

【R5年度計画】

・例年通り、福祉保健課が事務局を担い実施する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(教育課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		IV 事務事業の見直し		
推進項目		⑤外郭団体の合理化及び町事務局団体組織の見直し		
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> 町が事務局をもち補助金の交付申請、補助金受領、通帳管理といった団体組織の抽出。 町は自主運営可能な組織づくりを支援していく。基本的に自主運営できない組織へは補助金中止を検討。 		
②①を受けての到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 町が事務局を持っている団体の抽出 上記で抽出した団体の自主運営への転換を支援 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○町が事務局を持っている団体の抽出	(自立改革推進部記載欄) 町が事務局を持っている団体の抽出が行われた。	
			進捗状況	A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 自主運営可能な団体については転換の検討を行った。	
			進捗状況	A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄) 教育課所管事業において、いくつか町が事務局を担っているものがあり、自主運営を検討された経過があるが、自主運営がなじまないものが多い状況。 引き続き部分的にでも自ら運営が可能な団体については自主運営を検討されたい。	
		担当課評価	A ・ (B) ・ C	
☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている				

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○抽出した団体の自主運営への転換を支援	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

従来より、可能な団体については自主運営を促している。

【R5年度計画】

変更計画なし。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 17

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	①出先機関の庁舎統合による住民サービス向上(ワンストップ化)		
①現状と課題、方向性【内容】	・本庁舎外の部署を一本化することで、サービスの向上と事務効率の向上が期待出来る。メリット、デメリットを精査し、庁舎統合にむけた年度計画を作成する。		
②③④を受けての到達目標	1. 本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットの洗い出し、及び検討 2. 年度計画を作成し、本庁舎へ統合を推進		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットを洗い出し、検討をする	(自立改革推進部記載欄) 統合に伴うメリット・デメリットの洗い出し、検討をするための打ち合わせ等できておらず、早急な協議・検討を要する。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットを洗い出し、検討をする	(自立改革推進部記載欄) 関係部署との意見交換会を実施し、本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットの洗い出し、検討を行うことが、ひいては事務・事業のスリム化にもつながる可能性がある。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットを洗い出し、検討をする ○(検討結果が統合となった場合)本庁舎への統合に向けた年度計画を作成し推進	(自立改革推進部記載欄) 本推進項目の目的は、統合による住民サービスの向上が図れるかということが重要。近年、大規模な機構改革が行われておらず、町民ニーズと庁舎内の体制がかみ合わない部分もあると考える。庁舎内のスペースについてはその後の検討事項であるのでまずは意見交換等実施されたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○本庁舎への統合に向けた年度計画を作成し推進	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○本庁舎への統合に向けた年度計画を作成し推進	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

庁舎ITルームや倉庫を山陰合同銀行に有償貸付したり、電算室内のサーバー類を車庫棟2階に移設したり、4年度は庁舎各部屋の利用方法が大きく変わってきた。さらに新たな端末が増えたり、文書が増えたりして現状で執務室内の空きスペースはだんだんと少なくなっている。そのような状況なので、統合に向けた協議は進んでいない。

【R5年度計画】

R4年度で工事が一段落したところなので、執務室や各部屋の利用方法を再整理する。その上で、本庁舎への統合に伴うメリット・デメリットを検討する。また、大規模災害発生時の行政機能の確保についても検討しておく必要がある。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 18

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(総務課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	②既存遊休施設を活用した事業の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・積極的な売却はもちろんだが、Iターン者(地域おこし協力隊)向けの工房に旧小学校、未利用施設を再整備するなど、町が積極的に活用していく事も検討。		
②①を受けての到達目標	1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 既存遊休施設(未利用施設)の積極的活用を行っていく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9)⇒【総務課】 ○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討	(自立改革推進部記載欄) 実績として数件の売却等があり、一定の進捗はみられるものの、計画どおり或いは積極的な実施とはなっていない。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 個別施設計画どおり或いは積極的な公募、実施とはなっておらず、待ちの状況が続いていると思われる。個別施設計画に沿いながら町としての方針を持ったうえで積極的に実施されたい。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) サテライトオフィスいちょうなど一定の成果を上げているものがある一方、全庁的な意思統一が図られているとは言い難い。推進項目No.13とも共通するが、まずは各課との意思統一と指導をお願いしたい。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

未利用財産のうち、町として公用又は公共用として利用することが適当と認められる資産については、全庁で情報を共有しながら有効活用を図ることとして、公共施設等総合管理計画個別施設計画を策定した。今後、再整理を行う中心地域整備構想や町の将来進むべき方向性との連動については再度、すり合わせを行う必要がある。

【R5年度計画】

特に財産の当初の目的を終えたものについても、その効率的活用等の観点から、他の用途への転用や整備予定の公共施設用地としての活用、今後見込まれる公共事業等における活用等、可能な限りの有効活用を図りたい。住宅政策や観光振興、医療・福祉行政なども含む中心地域整備構想との連動について再整理のうえ、積極的な活用案の検討を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		V 効率的な行政サービスの提供	
推進項目		②既存遊休施設を活用した事業の検討	
①現状と課題、方向性【内容】		・積極的な売却はもちろんだが、1ターン者(地域おこし協力隊)向けの工房に旧小学校、未利用施設を再整備するなど、町が積極的に活用していく事も検討。	
②①を受けての到達目標		1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 既存遊休施設(未利用施設)の積極的活用を行っていく	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9)⇒【総務課】 ○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討	(自立改革推進部記載欄) 企画課所管の未利用施設なし。 未利用施設ではないが、阿毘縁の「木下家住宅」の活用を図っていくため、事業提案コンペを実施したことを確認した。地域と協議しその利活用について検討すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 企画課所管の未利用施設なし。 令和3年度、阿毘縁の「木下家住宅」において県事業を活用し、鳥取大学の協力を得て建物診断調査を実施。今後、事業提案コンペ、建物診断結果をもとに活用を地元、関係者と協議していくことを確認した。 また、生山駅休憩スペースについて有効活用が図れるよう関係機関と協議していくこと。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 企画課所管の未利用施設なし。 「木下家住宅」、「生山駅休憩スペース」については一定の地域活用が図られているが、更なる活用が図られ有効に利用されるよう検討していくこと。 またサウンディング調査による民間事業者活用もあわせて検討していくこと。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

企画課所管の未利用施設なし。令和4年度、阿毘縁の「旧木下家住宅」については阿毘縁のむらづくり協議会が中心となり「秋の黄昏クラシック演奏会」を開催した。今後も活用を計画しており、地域主導で活用が図られている。

生山駅休憩スペースについても日野上まちづくり協議会が「にちにゃんこカフェ」を開催し地域の交流スペースとして活用を開始した。

【R5年度計画】

「旧木下家住宅」、「生山駅休憩スペース」については引き続き各まち(むら)づくり協議会主導で活用していくが、「旧木下家住宅」についてはサウンディング調査による民間事業者による活用も合わせて検討していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 18

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(農林課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	②既存遊休施設を活用した事業の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・積極的な売却はもちろんだが、1ターン者(地域おこし協力隊)向けの工房に旧小学校、未利用施設を再整備するなど、町が積極的に活用していく事も検討。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 既存遊休施設(未利用施設)の積極的活用を行っていく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9)⇒【総務課】 ○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討	(自立改革推進部記載欄) 山村振興施設などの活用についての検討が不十分では。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 山村振興施設などの活用状況等について利活用が進むよう見直しを検討されているが、活用にむけた取り組みが遅れている。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 農林課所管で町有資産であった日南プロイラーの土地建物について無償譲渡をおこなう方針を決定した。 その他遊休施設についてはまずは利用状況、実態を把握しその利活用について検討していくこと。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている		

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

所管の施設について利用状況などの把握ができていない。

【R5年度計画】

日南プロイラー生産団地の土地建物について、令和5年度末までに日南プロイラー生産組合へ無償譲渡を検討する。
 所管の施設について再確認し、財産処分も含めて検討・協議をする。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】各課(建設課)

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目		V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目		②既存遊休施設を活用した事業の検討		
①現状と課題、方向性【内容】		・積極的な売却はもちろんだが、1ターン者(地域おこし協力隊)向けの工房に旧小学校、未利用施設を再整備するなど、町が積極的に活用していく事も検討。		
②①を受けての到達目標		1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 既存遊休施設(未利用施設)の積極的活用を行っていく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9)⇒【総務課】 ○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討	(自立改革推進部記載欄) 町営住宅の長寿命化計画の策定を急ぐべき。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和3年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 公共施設等総合管理計画に基づく、対応方針に対し、具体的な取り組みが進捗していない。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和4年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度、公営住宅長寿命化計画策定に至っていない。 至急計画策定に向けて検討し、公営住宅関連の財源確保に努めること。	
			担当課評価 A ・ B ・ C	
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

○令和4年度は公営住宅長寿命化計画の作成に至らなかった。

【R5年度計画】

○公営住宅長寿命化計画策定を推進する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 18

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

各課
【主管課】 (福祉保健課)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	②既存遊休施設を活用した事業の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・積極的な売却はもちろんだが、Iターン者(地域おこし協力隊)向けの工房に旧小学校、未利用施設を再整備するなど、町が積極的に活用していく事も検討。		
②①を受けての到達目標	1. 「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9) 2. 既存遊休施設(未利用施設)の積極的活用を行っていく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○「日南町公共施設等総合管理計画」の個別施設計画の策定(通番9)⇒【総務課】 ○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度から具体的な活用の無い福祉保健課管理下にある「かすみ荘」が有休施設に該当する。計画等にそって活用協議を進めていくべき。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) 福祉保健課管理下にある有休施設の「かすみ荘」について外部からの支援も受けてアンケートを実施したことは具体的な協議の一步となっている。 施設の状態等も見つつ他課とも連携してさらに活用協議を進めていくべき。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募	(自立改革推進部記載欄) No.11と同じ。 「かすみ荘」については、福祉保健課のみならず地域づくり推進課、総務課などと連携しその活用方法を検討していくこと。 福祉関連だけにとらわれず広く活用の可能性を検討されたい。 担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○既存遊休施設の積極的活用・有効的活用の検討、公募 ○活用案が出来たものは随時実施していく	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

・福祉保健課直営管理であるかすみ荘について、活用協議は行ったが、方向性の決定には至らなかった。

【R5年度計画】

・福祉保健課直営管理であるかすみ荘について、活用協議は行ったが、方向性の決定には至らなかった。今後、中心地域整備計画においても住民の意向調査などその活用の方向性を探っていく。場合によっては、建屋を取り壊し新たな整備を検討することも想定している。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R4年度 個別推進項目管理表】

通番 19

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針		(2) 選択と集中による行政サービスの提供	
重点項目		V 効率的な行政サービスの提供	
推進項目		③証明書等自動発行システムの検討	
①現状と課題、方向性【内容】		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの普及推進。 ・今後マイナンバーカードの交付が進んでいくと、各種証明書の発行など、自動交付機も有効な選択肢となり得る。 ・国、他市町村の状況を注視し、検討していく。 	
②①を受けての到達目標		1. 証明書等自動発行システムの導入	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○証明書等自動発行システム導入の検討(導入コスト、導入のメリット・デメリット) ○国の情勢や他市町村の導入事例等を情報収集 	(自立改革推進部記載欄) サービスの向上につながるのであれば、検討すべき。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○証明書等自動発行システム導入の検討(導入コスト、導入のメリット・デメリット) ○国の情勢や他市町村の導入事例等を情報収集 	(自立改革推進部記載欄) サービスの向上につながるのであれば、検討すべき。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○(検討結果が導入の場合)証明書等自動発行システムの導入 	(自立改革推進部記載欄) 住民のサービスの向上につながるよう、他市町村の状況も参考にしながら検討を続けること。 担当課評価 A ・ B ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている		

	年度	取組内容	取組実施状況
年次計画	令和5年度	○(検討結果が導入の場合) 証明書等自動発行システムの導入	(自立改革推進部記載欄)
			担当課評価 A ・ B ・ C
	令和6年度	○(検討結果が導入の場合) 証明書等自動発行システムの導入	(自立改革推進部記載欄)
			担当課評価 A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

コンビニでの住民票、印鑑証明書の発行を継続して行っている。

【R5年度計画】

現在、郵便局等のワンストップサービスにより多くの証明書の発行できる体制がとれている。
町内で自動発行システム導入は、住民票、印鑑証明書だけの限定的なものになりサービスの低下につながると考えている。
総合的な証明が出せるシステムを構築できるか、検討を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 20

住民課・地域課

【主管課】地域づくり推進課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	④ マイナンバーカードの普及及び活用方法の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・今後、活用の場が広がっていくことが想定される。公共交通機関、図書館、地域商店ポイント利用等、幅広く検討していく。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. マイナンバーカードの普及率 60%(第2期総合戦略/KPI) 2. マイナンバーカードの利用方法を検討し、活用場面を拡大していく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○マイナンバーカード普及率 15% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) 企画課ではマイナンバー普及による利用方法を検討。マイナポイントによるマイナンバーカードの普及をにらみ、将来的な町内でのキャッシュレス化を検討していることを確認した。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○マイナンバーカード普及率 25% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度日南町キャッシュレスシステム「たったもカード」の運用を開始した。マイナポイントキャッシュレス決済事業者登録条件である資金決済法の登録を受けており、今後キャッシュレス決済事業者の登録募集があればマイナポイントキャッシュレス決済事業者へ登録し、マイナンバーカードの普及促進のみならず、町内経済循環の促進につなげていくこと。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○マイナンバーカード普及率 35% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度はたったもカードでマイナポイントが受け取れることになり大きく普及率が上昇した。 マイナンバーカードとたったもカードの連携など、独自活用についても検討を開始していくこと。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○マイナンバーカード普及率 45% ○マイナンバーカードの利用方法を検討し、実際に活用場面を作る	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○マイナンバーカード普及率 60% ○マイナンバーカードの利用方法を検討し、実際に活用場面を作る	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年9月より、「たったもカード」がマイナポイント決済事業者に登録され、「たったもカード」でマイナポイントを受け取ることが可能となった。これにより、キャッシュレスサービス手段を持っていなかった皆様の受け皿となり、マイナンバーカードの普及に大きく貢献した。

町民の40%以上が「たったもカード」でマイナポイントを受け取っている。

【R5年度計画】

現時点で町独自でのマイナンバーカードの活用については検討をおこなっていない。将来的には「たったもカード」からマイナンバーカードへ移行を検討していくことになるが、セキュリティ等の課題があり、まだ独自活用を検討する段階ではない。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R4年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課・地域課
【住民課】

基本方針	(2) 選択と集中による行政サービスの提供		
重点項目	V 効率的な行政サービスの提供		
推進項目	④マイナンバーカードの普及及び活用方法の検討		
①現状と課題、方向性【内容】	・今後、活用の場が広がっていくことが想定される。公共交通機関、図書館、地域商店ポイント利用等、幅広く検討していく。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. マイナンバーカードの普及率 60%(第2期総合戦略/KPI) 2. マイナンバーカードの利用方法を検討し、活用場面を拡大していく		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○マイナンバーカード普及率 15% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) マイナンバー取得について、PRを努めること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○マイナンバーカード普及率 25% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) 目標は達成しているが、マイナンバー取得について更なる努力と工夫をしてほしい。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○マイナンバーカード普及率 35% ○マイナンバーカードの利用方法を検討	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度末の普及率は71.1%となっており、目標を達成している。 普及率の向上に貢献したマイナポイント事業も終了し、今後大幅な普及率向上は見込めないため更なる工夫・努力が必要となる。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○マイナンバーカード普及率 45% ○マイナンバーカードの利用方法を検討し、実際に活用場面を作る	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○マイナンバーカード普及率 60% ○マイナンバーカードの利用方法を検討し、実際に活用場面を作る	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【昨年度実績】

企画課が令和4年9月から「たったもカード」がマイナポイント決済事業者に登録され、「たったもカード」でマイナポイントを受け取ることが可能となり、キャッシュレスサービス手段を持っていなかった皆様の受け皿となり、マイナンバーカードの普及に大きく貢献した。

また、携帯事業者との取得手続きや、地域に出かけての申請手続きを行った。
マイナンバーカードの普及率が71.1%となった。

【今年度計画】

全国的にマイナンバーカードの紐づけによる証明書の誤交付など国民の信頼が低下しているが、国が推進しているものであり、申請希望者への対面補助など丁寧な対応に努め、目標としている普及率85%を目指す。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R4年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針		(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善	
重点項目		VI 民間力の活用	
推進項目		①各種業務の民間委託の検討、実施(1.窓口業務・証明書発行業務)	
①現状と課題、方向性【内容】		・庁舎窓口業務等の民間委託の可能性研究や、既に民間委託実施済みの自治体への聞き取りを行い検討をおこなう。	
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿		1. 窓口業務の民間委託検討 2. 窓口業務の民間委託を実施	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○窓口業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 近隣自治体の情報収集を踏まえ、委託の可能性について、民間業者から情報収集すべき。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○窓口業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 近隣自治体の情報収集を踏まえ、委託の可能性について、民間業者から情報収集すべき。ICT、RPAの活用についても検討してほしい。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○窓口業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 今後も職員確保が難しい状況は続いていくことが想定される。そうした状況において窓口業務の在り方について本気で検討をおこなうこと。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○(検討結果が、民間委託実施の場合) 民間委託の実施導入	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○(検討結果が、民間委託実施の場合) 民間委託の実施導入	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【昨年度実績】

窓口業務の刷新(民間委託やDXを活用しスマート窓口化等)について検討した。しかし、小規模団体の本町にあっては、効率化とコスト判定が難しく、方向性を導き出すに至らなかった。

【今年度計画】

正職員が減少していく中、窓口業務の民間委託を検討する必要性が出てきた。住民サービスを低下させない状況を保ちながら、窓口のあり方を考えていく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 各課(こども園)

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	VI 民間力の活用		
推進項目	①各種業務の民間委託の検討、実施(2.保育園関連(調理業務))		
①現状と課題、方向性【内容】	・調理業務の民間委託検討。小中学校の給食センター活用など。		
②①を受けての到達目標	1. 保育園/調理業務の民間委託検討 2. 保育園/調理業務の民間委託を実施		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○保育園/調理業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 近隣自治体の情報収集を踏まえ、委託の可能性について、民間業者からの情報収集をすべき。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○保育園/調理業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 調理業務に正職員は配置されておらず会計任用職員4人で業務が行われている。現在、3園の給食提供を、2園で調理、1園配送(委託)方式で維持されているが将来的に調理士の確保が困難になると思われる。給食の安定供給を維持するためにも、町給食センター受託業者と2園配送委託方式と全面委託について検討を進めるべき。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○保育園/調理業務の民間委託検討 ○民間委託の実施事例等、情報収集	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は他町の視察など検討・協議を実施されている。 引き続き費用対効果など民間委託を検討いただきたい。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○(検討結果が、民間委託実施の場合) 民間委託の実施導入	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○(検討結果が、民間委託実施の場合) 民間委託の実施導入	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・日野町ひのっこ保育園(民間委託実施園)の視察および協議を実施。
- ・こども園内での検討・協議を実施。
(食事時間の検討、メリット・デメリットについて)

【R5年度計画】

- ・民間委託についての検討のための情報収集やこども園、教育課での協議を継続する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

- ・現状では、自園方式の給食を継続する。
(年齢が低いほど、大人が発達を理解し、個々に合わせた給食の提供が必要なため、自園方式で対応する。)

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 教育委員会

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	VI 民間力の活用		
推進項目	①各種業務の民間委託の検討、実施(3.図書館・美術館)		
①現状と課題、方向性【内容】	・他自治体でも民間委託の実績があり、費用対効果のみならず、より魅力的な施設運営が可能となるか検証し検討を行う。民間委託が困難な場合、その理由を記載すること。		
②③を受けての到達目標	1. ①図書館の民間委託検討、②美術館の民間委託検討 2. ①図書館の民間委託実施、②美術館の民間委託実施		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○図書館の民間委託検討 ○美術館の民間委託検討	(自立改革推進部記載欄) 他自治体の事例等の情報収集を実施し、民間委託から直営となった事例を含め検討された。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○図書館の民間委託検討 ○美術館の民間委託検討	(自立改革推進部記載欄) R2年度の情報収集を踏まえ、検討項目を整理して具体的検討をすべきである。
			進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○図書館の民間委託検討 ○美術館の民間委託検討	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度に他町の状況把握と指定管理における効果検討をおこない、令和5年第8回教育委員会において図書館、美術館の指定管理者制度導入の是非について審議をおこない、指定管理者制度を導入しないことが適当であるという審議結果がまとめられた。 当面直営での運営を続けていくことを確認した。No.23の推進項目について令和5年度より削除する。
			担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	令和5年第8回教育委員会(6月5日開催)において、図書館、美術館の指定管理者制度導入の是非について審議し、「日南町図書館、美術館には指定管理者制度を導入しないことが適当である」と審議結果がまとめられた。	(自立改革推進部記載欄) 当面直営での運営を続けていく	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	図書館、美術館の直営を続ける	(自立改革推進部記載欄) 当面直営での運営を続けていく	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

全国の図書館、美術館における指定管理者制度導入実績とその効果、運用後の課題等の情報収集。特に、本町と同規模の館における状況を把握、整理を行った。

【R5年度計画】

令和4年度に収集・整理した情報をもとに、令和5年第8回教育委員会(6月5日開催)において、図書館、美術館の指定管理者制度導入の是非について審議した。その結果「日南町図書館、美術館には指定管理者制度を導入しないことが適当である」と審議結果がまとめられた。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

上記のとおり年次計画(令和5年度、令和6年度)を見直した。

行財政改革実施計画【R4年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 住民課

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	VI 民間力の活用		
推進項目	①各種業務の民間委託の検討、実施(4.石見太陽光発電・小水力発電の管理運営)		
①現状と課題、方向性【内容】	・安全かつ効率的に運営していくためにはノウハウやスキルの蓄積が必要であり、行政での運営には馴染まない。積極的に民間委託を検討し、今後5か年間のうちに民間委託できるよう計画を策定。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. ①石見太陽光発電の民間委託検討、②小水力発電の管理運営について民間委託の検討 2. ①石見太陽光発電の民間委託実施、②小水力発電の管理運営について民間委託の実施		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○石見太陽光発電の民間委託検討 ○小水力発電の管理運営について民間委託の検討	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みがみえてこない。施設の在り方を検証すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○石見太陽光発電の民間委託検討 ○小水力発電の管理運営について民間委託の検討	(自立改革推進部記載欄) 具体的な取り組みがみえてこない。施設の在り方を検証すること。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○石見太陽光発電の民間委託検討 ○小水力発電の管理運営について民間委託の検討	(自立改革推進部記載欄) No.11と同じ。 具体的な取り組みがみえてこない。太陽光発電、小水力発電所とも行政が今後も管理を続けていくことが困難であることは分かっていることなので、どうしたら指定管理へ移行できるか、現状困難であるならばその原因を検証すること。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○石見太陽光発電の民間委託実施 ○小水力発電の管理運営について民間委託の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○石見太陽光発電の民間委託実施 ○小水力発電の管理運営について民間委託の実施	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

- ・石見東太陽光発電に関しては、草刈り、除雪の一部を作業委託している。これから老朽化が進むと故障やメンテナンス等による職員の現場確認の回数が多くなってくることが想定される。将来を踏まえて、維持管理のできる企業等への指定管理を検討する必要があると考える。
- ・新石見小水力発電所に関しては、特に水路に支障があり、修繕や改修を行わないと指定管理へ移行できる状況ではない。水路の改修が急務となっている。

【R5年度計画】

- ・新石見小水力発電所の水路改修を行っていく。
- ・引き続き指定管理について条件等の情報収集を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 25

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 農林課

基本方針		(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善	
重点項目		VI 民間力の活用	
推進項目		①各種業務の民間委託の検討、実施(5.町有林管理)	
①現状と課題、方向性【内容】		・農林課において、現状、約2,300haの町有林を管理、経営している。スキル、ノウハウを必要とする業務であり、専門知識を有する森林組合等へ民間委託を行ったほうがより効率的な経営が見込まれる。民間委託の方向性を検討。	
②①を受けての到達目標		1. 町有林の管理を民間委託検討	
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○町有林の管理について、民間委託を検討	(自立改革推進部記載欄) 経営審議会で本件について協議を行った。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○町有林の管理について、民間委託を検討	(自立改革推進部記載欄) 御明谷右平(1.6ha)、同左平(1.5ha)、宿根(1.4ha)の間伐を森林組合の団地施業に委託をされた。
			進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○町有林の管理について、民間委託を検討	(自立改革推進部記載欄) 隣接する施業地について団地化し森林組に一体的に施業をおこなった。 町有林の管理委託については専門性が求められるからこそ民間委託を検討し事務効率が図られるよう検討されたい。
			担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

	年 度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○町有林の管理を民間委託を検討	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○町有林の管理を民間委託を検討	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況について、A：計画より進んでいる(順調)、B：計画通り、C：遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

町有林の間伐にあたり、一部民有林と団地化して一体的に実施することが有効と判断した箇所について、森林組合に委託した(地主としての参加のため、他の地主同様委託料は発生しない)。

【R5年度計画】

上 記に同じ。職務の専門性が求められるため業務になれるために時間を要する。そのため町民有林の9割の経営計画を作成している森林組合と事業連携することの効率性、採算性など整理しながら、今後の町有林の施業を検討する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

比較して大きな乖離が無ければ、全面的委託を視野に検討を開始する。
課題:分収造林の契約者が共有の場合、代替わり等で施業の了解を得ることが困難となっていること。

行政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 26

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 建設課

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	VI 民間力の活用		
推進項目	①各種業務の民間委託の検討、実施(6.上下水道・町営住宅管理)		
①現状と課題、方向性【内容】	・下水道事業は実施済。町営住宅管理・上水道事業管理は職員で管理しているため民間委託を検討。費用対効果を検証し、民間委託を検討する。委託先については「協同組合」など幅広く検討すること。		
②①を受けての到達目標	1. 町営住宅管理に関して、令和4年度中に民間委託への方向性を示す。 2. 簡易水道管理に関して、令和4年度中に民間委託への方向性を示す。		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○町営住宅管理に関して、民間委託への方向性を検討。 ○簡易水道管理に関して、民間委託への方向性を検討。	(自立改革推進部記載欄) 取り組みが進捗していない。
			進捗状況
	令和3年度	○町営住宅管理に関して、民間委託への方向性を検討。 ○簡易水道管理に関して、民間委託への方向性を検討。	(自立改革推進部記載欄) 上下水道施設の包括的な民間委託は、全国的にも成功事例が少ないが、職員のマンパワー不足を補い、安定的な施設運用、管理に資するため、部分的な民間委託についても検討されたい。
			進捗状況
	令和4年度	○町営住宅管理に関して、民間委託への方向性を決定。 ○簡易水道管理に関して、民間委託への方向性を決定。	(自立改革推進部記載欄) 町営住宅、簡易水道管理について方向性を示すに至っていない。何が理由で検討が進んでいないのかを明らかにすること。
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○町営住宅管理に関して、方向性に沿った管理運営の開始 ○簡易水道管理に関して、方向性に沿った管理運営の開始	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○町営住宅管理に関して、方向性に沿った管理運営の開始 ○簡易水道管理に関して、方向性に沿った管理運営の開始	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる(順調)、B:計画通り、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

○一部民間委託の方向性について、内部協議するも結論に至っていません。

【R5年度計画】

○引き続き方向性について検討する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針		(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目		Ⅶ 自立型まちづくりの推進		
推進項目		①まち(むら)づくり協議会をはじめとした住民の手による自治力強化		
①現状と課題、方向性【内容】		・行政に対する住民ニーズが複雑多様化、高度化している。行政がそれらすべてを把握し対応することは困難。行政依存を脱却し、住民自らが考え・行動し、限られた人材で効率的に自治運営できるよう地域とともに必要な事項を検討する。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿		1. 7つのまち(むら)づくり協議会における『5カ年計画』策定 2. 『5カ年計画』に沿っての自立したまち(むら)協運営 3. まち協と行政の情報共有強化		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○令和2年度中における7つのまち(むら)づくり協議会『5カ年計画』策定 ○まち(むら)づくり協議会と行政による定期的な自治協議会の開催	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度中に「日野上」、「山上」、「阿毘縁」、「多里」、「石見」、「福栄」の6協議会で『5カ年計画』策定した。 自治協議会の開催についても確認した。 進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和3年度	○『5カ年計画』に沿った自立したまち(むら)協運営 ○まち(むら)づくり協議会と行政による定期的な自治協議会の開催	(自立改革推進部記載欄) 「大宮」で『5カ年計画』策定し、7つのまち(むら)づくり協議会で『5カ年計画』策定。 令和4年度の交流活動活性化交付金は『5カ年計画』に基づき予算提案することを確認した。 進捗状況 A ・ (B) ・ C	
	令和4年度	○『5カ年計画』に沿った自立したまち(むら)協運営 ○まち(むら)づくり協議会と行政による定期的な自治協議会の開催	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は7地域全てで「5カ年計画」に基づく事業実施をおこなった。引き続き自立した自治組織として運営がなされるよう支援をおこなっていくこと。 担当課評価 A ・ (B) ・ C	

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○『5ヵ年計画』に沿った自立したまち(むら)協運営 ○まち(むら)づくり協議会と行政による定期的な自治協議会の開催	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○『5ヵ年計画』に沿った自立したまち(むら)協運営 ○まち(むら)づくり協議会と行政による定期的な自治協議会の開催	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度は7地域全てにおいて『5ヵ年計画』に基づき活動を実施した。7地域から地域の特色を活かした事業が提案され、自立したまちづくり協議会運営の第一歩となった。

- ・5/31自治協議会・自治会長合同会議
- ・6/24自治協議会総会
- ・8/23自治協議会・議会意見交換会
- ・1/19自治協議会

【R5年度計画】

令和5年度も引き続き自立したまちづくり協議会運営が図られるよう、先進地視察、地域おこし協力隊活用に向けた勉強会など、地域づくり推進課として必要なサポートをおこなっていく。また、各地域の『5ヵ年計画』について進捗を確認していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 28

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅶ 自立型まちづくりの推進		
推進項目	②防災計画に基づく減災・防災に関する住民共通意識の徹底		
①現状と課題、方向性【内容】	・災害時の対応マニュアルの整備など、まち(むら)づくり協議会、社会福祉協議会、地域住民等を巻き込んだ実践を想定した防災訓練を繰り返し行うことで一層の体制強化に努める。		
②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1. 実践を意識した防災訓練の実施 2. 地域における災害時対応マニュアルの整備		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○実践を意識した防災訓練の実施 ○地域における災害時対応マニュアルの整備に向けた協議・検討	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度は風水害を想定した訓練を実施予定としていたが、台風接近により中止となった。 避難所におけるコロナウイルス対策マニュアルを整備し、各指定避難所、自主避難所に配備した。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○実践を意識した防災訓練の実施 ○地域における災害時対応マニュアルの整備	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度は風水害を想定した訓練を実施予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。代替訓練として、職員向けの避難所運営訓練を実施した。 災害時の適切な避難を推進するため、避難の判断基準となる避難情報についての資料を配布し、啓発をおこなった。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○実践を意識した防災訓練の実施	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は3年ぶりに総合防災訓練を実施した。また、防災士育成に努め5名が新規に取得した。引き続き地域及び地域住民を巻き込んだ訓練を実施されたい。 また、地域防災計画についてDX活用を盛り込むことも検討されたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○実践を意識した防災訓練の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○実践を意識した防災訓練の実施	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

防災に関心と意欲のある人を、まち協を通じて募集及び町から直接呼びかけを行い人選し養成者を決定した。また、消防団幹部経験者のOBなど、実務経験と知識がある方に呼びかけを行い、防災士取得を進めた。日南町職員の中から受講者を募集し、自ら防災士となることで、防災士の活用に理解を深めることができた。

【R5年度計画】

毎年実施される防災士養成研修及び資格取得試験希望者の募集について年齢層を問わず広く呼びかけを行い、防災知識を習得した人材を養成する。また、単に資格取得を募集するのではなく、防災士とはどういった資格で、どのような知識が学べ、どういったことに活かせるのか、といった情報と併せて募集するなど、より効果的な募集方法を検討する。例えば各地域での防災講演会などで、防災の重要性と具体的な対策について啓発し、そういった知識習得のために防災士取得を勧めてみるなど。

研修・試験に要する経費(研修受講料等)を助成し防災士の資格取得がしやすくなるよう支援を継続し、すでに防災士を取得している町内在住者の洗い出し、及び資格取得後のアフターフォロー(防災知識の向上研修、地域防災活動参画)の環境づくりも併せて努める。

防災士の位置づけを明確にするため、まち協等と協議し、防災士を地域防災組織に取り込んだ体系の確立を目指す。今後、作成が求められる災害時要支援者避難個別計画及び地区防災計画の作成への参画も促していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 29
総務課・企画課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 【総務課】

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅶ 自立型まちづくりの推進		
推進項目	③デジタル防災無線、FTTHによる、災害時における情報発信強化		
①現状と課題、方向性【内容】	・防災無線のデジタル化・FTTH化により、災害時等固定電話、携帯電話が使用できない時に災害通信・連絡通信を確保。これらに基づく防災計画の再構築が必要。		
②①を受けての到達目標	1. デジタル化に対応した防災計画の再構築(令和4年度) 2. FTTH整備による町内全域における光回線整備		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○デジタル化による各種防災対策の検討 ○FTTHの町内全域での利用開始	(自立改革推進部記載欄) 町防災訓練にて、防災システムを活用した災害時の情報収集、情報発信訓練を計画していたが、台風の影響により中止となった。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○デジタル化による各種防災対策の検討	(自立改革推進部記載欄) 町防災訓練にて、防災システムを活用した災害時の情報収集、情報発信訓練を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。 メール配信システムを活用し、町民向けに防災情報を含む各種情報発信を行った。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○デジタル化に対応した防災計画の策定	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度の日南町総合防災訓練ではドローンを活用した訓練の実施などDXによる新たな試みを実施した。 引き続きデジタル技術の活用を検討するとともに、災害時等固定電話、携帯電話が使用できない場合を想定した訓練も検討を。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○デジタル化に対応した防災計画の運用開始	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○デジタル化に対応した防災計画の運用	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

施設の保守・維持管理を行い、情報発信の安定確保に努めた。
 昨年12月から1月にかけて豪雪による戸別受信機アンテナ等の被害が多く発生し、保守委託経費が増加した。

【R5年度計画】

施設の保守・維持管理を行い、情報発信の安定確保に努める。
 総合防災訓練にて、災害時を想定した情報発信、通信体制確保の訓練を行う。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 29

総務課・地域課

【主管課】地域づくり推進課

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅶ 自立型まちづくりの推進		
推進項目	③デジタル防災無線、FTTHによる、災害時における情報発信強化		
①現状と課題、方向性【内容】	・防災無線のデジタル化・FTTH化により、災害時等固定電話、携帯電話が使用できない時に災害通信・連絡通信を確保。これらに基づく防災計画の再構築が必要。		
②①を受けての到達目標	1. デジタル化に対応した防災計画の再構築(令和4年度) 2. FTTH整備による町内全域における光回線整備		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○デジタル化による各種防災対策の検討 ○FTTHの町内全域での利用開始	(自立改革推進部記載欄) 令和元年度から整備を開始したFTTH工事について、令和2年度で町内全域で光化工事が完成。工事が完了した地域より供用を開始したことを確認した。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和3年度	○デジタル化による各種防災対策の検討	(自立改革推進部記載欄) デジタル化による各種防災対策の検討については総務課所管であるが、総務課、企画課で連携し推進すること。 進捗状況 A ・ (B) ・ C
	令和4年度	○デジタル化に対応した防災計画の策定	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は日南町総合防災訓練においてドローンを活用した被害状況確認訓練をおこなった。 災害時の事務軽減を図るため、たつたもカードの活用などさらなるデジタル技術の活用を検討すること。 担当課評価 A ・ (B) ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○デジタル化に対応した防災計画の運用開始	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○デジタル化に対応した防災計画の運用	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度において、『日南町地域防災計画』が改訂された。令和4年度の日南町防災訓練ではドローンを活用した被害状況の確認訓練をおこなった。

【R5年度計画】

令和5年度も引き続き総務課と連携し、実際の災害を想定したデジタル技術を活用した訓練を実施していく。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善			
重点項目	Ⅶ 自立型まちづくりの推進			
推進項目	④FTTH化を活用した、企業誘致の推進・テレワークの提供体制の構築			
①現状と課題、方向性【内容】	・日南町の立地条件的に、大規模製造業の誘致は困難。FTTH化により都市部でなくても充実した情報通信環境のもと、地方に居ながらにして十分に業務を行うことが出来、併せて日南町の利点をも活かしたビジネスモデルを提案し、企業誘致を目指す。合わせて大田原地区(中心地域)の活用方針計画を策定すること。			
②①を受けての到達目標	1. 大田原地区を含む中心地域整備計画の策定・整備 2. 情報化推進計画及びIoT実装計画内に企業誘致に関する項目を盛り込み企業誘致に向けた基盤整備を行う。			
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○中心地域整備計画の再検討 ○情報化推進計画、IoT実装計画の策定	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度、自立改革推進本部において、日南町まちづくりアンケート結果をもとに、大田原活用案を3案作成し町長協議をおこなった。 情報化推進計画については令和2年度策定に至らなかったため、令和3年度中に策定すること。IoT実装計画は令和2年度に策定したことを確認した。	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和3年度	○中心地域整備計画の策定 ○FTTH、5Gを活用したビジネスモデルの情報収集と日南町内での活用方法の検討	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度、日南町情報化推進計画を策定(令和3年6月)した。 中心地活用案の中で、FTTHを活用したコワーキングスペースの整備など、既存施設を活用した企業誘致施設も含め、住民の声を反映させた活用案について検討していくこと。	
			進捗状況	A ・ B ・ C
	令和4年度	○中心地域整備計画に基づく整備事業開始 ○計画の見直しと5Gの実現に向けた大手携帯電話キャリアへのプロモーション ○IoTを活用した町内での事業実現化に向けた実証実験	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は携帯電話不感地域の解消を目指し、中国総通、大手4代キャリアと協議をおこなった。現状、不感地域を解消する新たな基地局の整備には至っていない。 引き続き基地局整備の可能性を探るとともにフェムトセル、スターリンクなどの仕組みも検討し企業誘致へ繋がる仕組みを構築すること。	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている			

年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和5年度	○中心地域整備計画に基づく整備事業開始 ○ビジネスモデル実現に向けた実証実験と企業へのプロモーション	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○中心地域整備計画に基づく企業誘致の推進	(自立改革推進部記載欄)	
担当課評価			A ・ B ・ C	
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度は生山から大田原、霞地区一帯のいわゆる中心地域について、令和5年度から2カ年をかけて「日南町中心地域整備計画』にかかる予算を令和5年度当初予算に計上した。
整備計画策定の中にFTTHを活用したコワーキングスペース、企業誘致を盛り込んでいく。

【R5年度計画】

令和5年度から「日南町中心地域整備計画」策定にむけて検討委員会を立ち上げて協議していく。現在の予定では令和6年度に整備計画を策定し、令和7年度から整備事業をスタートしていく。
また、携帯電話不感地域の解消を目指し、各キャリア(大手4代キャリア)との交渉を開始している。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 31

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅷ 行政組織及び自立型人材育成の推進		
推進項目	①職員数・年齢構成の適正化		
①現状と課題、方向性【内容】	現状20代17人、30代24人、40代38人、50代が16人という状況。20代、30代の職員が若干少なく、10年後、20年後には、経験豊富な管理職員又はベテラン実務者として質の高い公務サービスを提供することが期待される世代である。20代、30代職員の育成は、将来の公務能率を維持・向上させるために不可欠であることから、これらの世代の育成を適切に図っていく。		
②③ ①を受けての到達目標	1. 20代、30代の職員育成に向けた、積極的な研修計画の策定。 2. 年齢構成適正化に向けた職員採用計画の策定。		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○20代、30代の職員育成に向けた、積極的な研修計画の策定(研修計画添付) ○年齢構成適正化に向けた職員採用計画の策定(計画の添付)	(自立改革推進部記載欄) 研修計画策定に向けた準備に終わり、研修計画策定までには至っていない。 職員採用計画についても同様で、計画策定までには至っていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○研修計画に基づく研修の実施 ○職員採用計画に基づく職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄) 毎月開催の人材育成セミナーの年間計画を年度当初に作成し、これを研修計画の実施計画として位置づけ3年度より開催できている。併せて西部7町村共同で実施する人材育成アクションプランに参画し、計画的な人材育成に取り組んでいる。 職員採用計画については策定できていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○研修計画に基づく研修の実施 ○職員採用計画に基づく職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄) 今後も人材確保は大きな課題となることが想定される。特に20代、30代など今後の日南町を担っていく世代への研修などは効果的なものになっていない。 人材育成に加え、離職を防ぐためのキャリアカウンセリングについても効果的なものになっているか検証が必要。至急に検討されたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○研修計画に基づく研修の実施 ○職員採用計画に基づく職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○研修計画に基づく研修の実施 ○職員採用計画に基づく職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

西部7町村共同で策定した「鳥取県西部町村地方創生人材育成アクションプラン」に基づき、令和3年度に引き続き若手職員5名を選出し、人材交流も図りながら人材育成する研修を実施した(5か年計画)。
集合研修:2回 視察研修:1回 報告会:1回

引き続き「キャリアカウンセラーによる人材育成セミナー」を毎月開催し、若手だけでなく職員全体がキャリアアップできる研修体制を構築した。

定員管理適正化計画については策定に取り掛かったが、完成には至らなかった。

【R5年度計画】

「鳥取県西部町村地方創生人材育成アクションプラン」に基づく研修、「キャリアカウンセラーによる人材育成セミナー」については同様に継続して実施する。

定年延長に伴う退職状況や新規採用の実績から職員定数条例の改正も視野に入れながら、計画的な職員採用を実施する。

定員管理適正化計画を策定する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 32

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅷ 行政組織及び自立型人材育成の推進		
推進項目	②即戦力となる職員採用にむけた職員採用方法の見直し		
①現状と課題、方向性 【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・県、他市町村の状況も参考にしながら即戦力となる30代、40代の職員を積極的に採用していくことを検討。 ・年齢要件の引き上げ、採用試験方法の検討を行う。 		
②③ ①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 即戦力となる職員採用 2. 即戦力となる人材確保に向けた職員採用試験方法の見直し 		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	○即戦力となる人材確保に向けた職員採用試験方法の見直しの検討	(自立改革推進部記載欄) 県下統一で町村職員採用資格試験として実施しており、西部町村と足並みをそろえた内容となっており、採用試験方法の見直しがなされていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和3年度	○新たな職員採用試験方法による職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄) 県下統一で町村職員採用資格試験として実施しており、西部町村と足並みをそろえた内容となっており、採用試験方法の見直しがなされていない。 進捗状況 A ・ B ・ C
	令和4年度	○新たな職員採用試験方法による職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄) 今後も「待ち」の姿勢では職員が確保できない状況が続いていくことが想定される。インターンシップ事業の実施など新たな取り組みは評価するが西部町村会と足並みをそろえた取り組みには限界がある。独自採用の検討など至急取り組みを強化されたい。 担当課評価 A ・ B ・ C

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○新たな職員採用試験方法による職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○新たな職員採用試験方法による職員採用試験の実施	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

職員採用試験については、県下統一で町村職員採用資格試験として実施しており、西部町村と足並みをそろえた内容としている。西部町村の中で採用試験方法の見直しの検討は行われているが、新たな取り組みまでは至っていない。

【R5年度計画】

県統一試験の専門職については、募集スケジュールを約1か月早めて実施し人材の確保を図る。町独自の取り組みとしては、インターンシップ事業を実施し、行政事務に興味のある学生の早期取り込みを図る。
また、町独自試験について年齢要件を緩和(引き上げ)するなど、広く人材の募集を行う。動画による募集PRを実施する。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】地域づくり推進課

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善			
重点項目	Ⅷ 行政組織及び自立型人材育成の推進			
推進項目	③職員提案制度の充実・強化			
①現状と課題、方向性【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、職員提案数が減少。(提案のテーマ決めを検討) ・職員の潜在能力の発揮(活用)、職員の意欲を引き出す。 			
②①を受けての到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 『日南町職員提案制度実施規定』の見直し 2. 職員提案の町施策への反映 			
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況	
	令和2年度	○『日南町職員提案制度実施規定』の見直し及び新たな規定での運用開始	(自立改革推進部記載欄) 令和2年度は5件の提案があったが、令和3年度へ予算反映された事業はなかった。 また、規定の見直しは行なわれていない。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和3年度	○職員提案の町施策への反映(3件)	(自立改革推進部記載欄) 令和3年度は2件の事業提案があったが、令和4年度へ予算反映された事業はなかった。 また規定の見直しも行われていない。既定の見直しによる提案者の増加を目指すことも重要であるが、町施策へ反映できるような提案を増やすことも重要。	
			進捗状況 A ・ B ・ C	
	令和4年度	○職員提案の町施策への反映(3件)	(自立改革推進部記載欄) 令和4年度は具体的な検討がなされていない。 課題を整理し早急の実施規定を見直し有効な制度となるよう取り組むこと。	
			担当課評価 A ・ B ・ C	
	☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている			

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○職員提案の町施策への反映(5件)	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○職員提案の町施策への反映(5件)	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

令和4年度は4件の事業提案があった。その中で「ドローンを活用した新しい業務への挑戦」については、令和5年度予算への反映はなかったものの、SNS、HPでの情報発信活用など、新たな業務への活用につながっている。

【R5年度計画】

近年の提案はすぐに次年度以降予算反映できるものが少ない。また、職員提案をとおさず予算化されるものもあるため、現在の職員提案制度そのものについて引き続き継続していくのか、それとも新たな仕組みとして構築するのか見直しを図る必要がある。

予算要求時に各課をとおして事業提案をおこない、予算査定(町長査定)において審査するほうが効率が良いと考える。

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)

行財政改革実施計画【R5年度 個別推進項目管理表】

通番 34

※本表の下欄に実績・計画等を記入ください(黄色部分)

【主管課】 総務課

【単位:千円】

基本方針	(3) 人口減少社会に対応したまちづくりと組織体制等の改善		
重点項目	Ⅷ 行政組織及び自立型人材育成の推進		
推進項目	(4)「働き方改革」の実践による職員の時間外業務の削減、及び代休処理の徹底による職員の健康管理		
①現状と課題、方向性【内容】	<p>・「サービス残業・休日出勤」は事務の効率化からしても大きな問題。休日勤務(イベント出夫等)の代休を未処理の職員も多いが、それを把握できていない状況はより大きな問題である。</p> <p>・業務量と職員数を把握した人員配置及び勤怠管理システム導入により、時間外業務の抑制に努めることが「働き方改革」の第一歩。</p> <p>・各課統一した時間外業務の基準を定め、働きやすい環境を整備する。</p>		
②①を受けての到達目標	<p>1. 勤怠管理システムの導入による職員の勤務実態把握</p> <p>2. 時間外勤務の統一基準策定、公表</p>		
年次計画	年度	取組内容	取組実施状況
	令和2年度	<p>○勤怠管理システムの導入</p> <p>○時間外勤務の統一基準策定及び公表</p>	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>勤怠管理システムの導入は一定の前進がみられるが、働き方改革の実践については対策が遅れていると思われる。</p>
			進捗状況
	令和3年度	<p>○職員の勤務実態把握、時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置</p> <p>○時間外勤務の統一基準による適正な運用</p>	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>勤怠管理システムを用いたデータ取得による各課の実態分析、比較を行い働きがいのある職場環境づくりに繋げる取り組みを早急に行う必要がある。</p>
			進捗状況
	令和4年度	<p>○職員の勤務実態把握、時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置</p> <p>○時間外勤務の統一基準による適正な運用</p>	<p>(自立改革推進部記載欄)</p> <p>令和3年度勤怠管理システムを導入し職員の働き方が「見える化」され、時間外労働の実態が共有されるようになったことは評価する。今後はデータを活用した適正な人員配置や職員の健康管理などにつなげていくことを期待する。</p>
			担当課評価

☆進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

	年度	取組内容	取組実施状況	
年次計画	令和5年度	○職員の勤務実態把握、時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置 ○時間外勤務の統一基準による適正な運用	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
	令和6年度	○職員の勤務実態把握、時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置 ○時間外勤務の統一基準による適正な運用	(自立改革推進部記載欄)	
			担当課評価	A ・ B ・ C
第6次 日南町総合計画対象項目		第4編 第1章		

★進捗状況についてA:計画より進んでいる、B:計画通り(順調)、C:遅れている

■記入欄⇒実績・計画等を記入ください(簡単で良いです)

【R4年度実績】

○職員の勤務実態把握・時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置
 時間外勤務実績、打刻実績乖離時間(終業時刻と退勤時刻の乖離した時間)を所属課毎及び個人毎に集計し、毎月開催している衛生委員会にて集計結果を共有した。
 時間外勤務について、実際は申請状況に差があり、時間外勤務申請をせずに残業している乖離時間が多くあることが分かった。ただし、集計に留まりそれを解消するための具体的な取り組みや業務効率向上の取り組みには至らなかったことが課題である。

○時間外勤務の統一基準による適正な運用
 時間外勤務については、時間外勤務規程によって運用しているが、詳細な基準はなく各所属での判断となり、勤務内容を考慮しながら随時必要な勤務かどうかの判断を行っている。ただ、全体で統一した基準になっていないために、結果として乖離時間の多さにつながっていると考えられる。

【R5年度計画】

○職員の勤務実態把握・時間外労働削減対策、及び実態に基づく人員配置
 打刻実績乖離時間を少しでも減らす目的で、終業時刻から1時間以上経って退勤した場合に「打刻乖離」と黄色で表示される設定にする。それによって、職員自身の勤務管理を行う意識付けにつなげ、ワークライフバランスの向上を目指す。
 毎月開催する衛生委員会で、時間外勤務等の実績を集計し、勤務実態の把握と分析を行う。

○時間外勤務の統一基準による適正な運用
 時間外勤務等の実績から勤務実態の整理・分析を行い、各所属での判断ではなく、時間外勤務が適正に運用されるよう、役場内全体として統一した基準となるよう規程の見直しを行う。(会計年度任用職員の時間外、イベント等の取り扱いなど)

【変更・見直しについて】※年次計画や取組内容について、変更・見直しの意向があれば記入(理由を付して)